

# 令和5年度 事業実績報告書



令和5年9月24日（日）4年ぶりに開催した『第18回社協まつり』

ふれあいネットワーク



社会福祉  
法人

三沢市社会福祉協議会

# 一 目 次 一

◇令和5年度事業実績報告について	1
I 令和5年度 会の組織並びに運営	2
II 令和5年度 主な事業内容	9
I 地域福祉活動推進部門	9
II 相談支援・権利擁護部門	31
III 生活支援サービス部門	38
IV 受託施設・運営施設サービス部門	47
V 法人経営部門	50
III 令和5年度 年間行事一覧表	60
IV 法人自己評価	66

## 令和5年度 事業実績報告について

日頃より三沢市社会福祉協議会の事業推進にご理解とご協力を賜り、心から感謝申し上げます。

さて、今日の少子高齢化や核家族化の進行、人口減少、地域のつながりの希薄化など、地域社会を取り巻く環境の変化により、福祉ニーズが多様化・複雑化しています。

そのような状況の中、三沢市社会福祉協議会では、第5次三沢市地域福祉活動計画で「支えあい助けあい誰もがいきいきと暮らせる三沢」を基本理念に掲げ、これまで培ってきたコミュニティワークや個別支援の実践を基盤に、関係機関や地域の皆様と連携し地域福祉の推進に取り組んで参りました。

重点事業に掲げた「第5次地域福祉活動計画の評価並びに第6次地域福祉活動計画の策定」については、第5次計画が最終年度を迎えたことから、地域きずな座談会などを通じて貴重なご意見をいただき、また法人の取り組みに関する自己評価を行って令和6年度からの5ヶ年を計画期間とする第6次計画を策定いたしました。

重点事業の二つ目に掲げた「地域きずな支えあい生活支援体制整備事業の推進」については、地域生活支援コーディネーターの情報交換会を開催し、生活課題や支援の在り方についての情報収集や意見交換を行い、「地域福祉推進セミナー」を開催するなど住民同士の支え合いを基盤とした支援体制づくりに努めました。また令和4年度から、住民参加による有償型の生活支援活動「いきいき生活サポート事業」を開始し、多くの地域住民に活用いただいております。

また、コロナ禍で中止を余儀なくされていた「社協まつり」を4年ぶりに開催し、市民福祉大会やボランティアセンター事業、そして受託事業である移送サービス事業や配食サービス事業、さらに、日常生活自立支援事業や生活福祉資金貸付事業など住民の権利擁護にも取り組みました。

就労継続支援B型事業所「ワークランドつばさ」及び指定管理受託事業の児童館・児童センター6館及び児童クラブ1館、いきいきデイセンターにつきましても、サービスの向上を図り管理運営いたしました。

以上、令和5年度三沢市社会福祉協議会事業実績の概略報告といたします。

社会福祉  
法人 三沢市社会福祉協議会

会長 黒田進二

# I 令和5年度 会の組織並びに運営

## 1 組 織

(1) 理事(定数10~15名) 任期 令和5年6月27日~7年度定時評議員会まで

会長	黒田進二				
副会長	沼田石	伊澤タネ			
理事	村井貞造	齊藤淳	苫米地	守	
	林光利	山本富士子			
	藤田光彦(新任)	鈴木精志(新任)			
	岩間たつ子(新任)	蹴揚光昭(新任)			
常務理事	山崎徹				

(2) 監事(定数3名) 任期 令和5年6月27日~7年度定時評議員会まで

	宮古健一	寺澤寿子(新任)			
	根岸誉志雄(新任)				

(3) 評議員(定数20~30名) 任期 令和3年6月24日~7年度定時評議員会まで

	富田玲子	山村正彦	沼宮内千春		
	小笠原力	河村昭彦	出戸勝		
	高橋等	沼田弘子	田中治子		
	高松朝子	萩原信昭	福井昌雄		
	小西史人	沼山誠	山内修一		
	浄法寺雪雄	家永勝彦	安田勝位		
	鈴木祐子(5.7.12 就任)				
	浅沼恵美子(5.7.12 就任)				
	三上宗雄(5.7.12 就任)				
	鍛治隆志(5.7.12 就任)				
	上中望(5.7.12 就任)				
	田代史磨(5.7.12 就任)				
	本江宏(5.7.12 就任)				

### ① 評議員選任・解任委員会(5名)

任期 令和2年6月23日~令和6年度定時評議員会まで

委員長	菊池弘義				
委員	山本紀雄	中岫光子	宮古健一		
	寺澤寿子(5.6.27 就任)				

- ② 地域福祉部会(19名) 任期 令和4年8月1日～令和6年7月31日
- |      |                   |         |        |  |
|------|-------------------|---------|--------|--|
| 部会長  | 伊澤 夕 ネ            |         |        |  |
| 副部会長 | 藤田 光 彦            |         |        |  |
| 部会員  | 沼田 石              | 鈴木 精 志  | 林 光 利  |  |
|      | 富田 玲 子            | 沼宮内 千 春 | 小笠原 力  |  |
|      | 三上 宗 雄            | 河村 昭 彦  | 沼田 巖   |  |
|      | 福井 昌 雄            | 木村 弘 子  | 田中 治 子 |  |
|      | 沼田 弘 子            | 高松 朝 子  |        |  |
|      | 岩間 たつ子 (5.8.1 就任) |         |        |  |
|      | 鈴木 祐 子 (5.8.1 就任) |         |        |  |
|      | 浅沼 恵美子 (5.8.1 就任) |         |        |  |
- ③ 三沢市助け合い金庫運営委員会 ※令和6年6月の規程改正後に廃止予定
- ④ 三沢市社会福祉協議会表彰審査委員会委員(10名) 任期 令和4年10月1日～令和6年9月30日
- |      |                    |        |        |  |
|------|--------------------|--------|--------|--|
| 委員長  | 本江 宏 (5.10.1 就任)   |        |        |  |
| 副委員長 | 藤田 光 彦             |        |        |  |
| 委員   | 沼田 石               | 林 光 利  | 出戸 勝   |  |
|      | 沼田 弘 子             | 田中 治 子 | 鈴木 精 志 |  |
|      | 岩間 たつ子 (5.10.1 就任) |        |        |  |
|      | 山本 京 子 (5.10.1 就任) |        |        |  |
- ⑤ 三沢市地域福祉活動振興福祉基金(愛の輪基金)運営委員会(6名) 任期 令和4年4月2日～令和6年4月1日
- |      |         |        |        |  |
|------|---------|--------|--------|--|
| 委員長  | 沼田 石    |        |        |  |
| 副委員長 | 川畑 好 弘  |        |        |  |
| 委員   | 小比類卷 雅祥 | 福田 妙 子 | 篠田 浩 一 |  |
|      | 浪岡 豊    |        |        |  |
- ⑥ 苦情解決処理第三者委員(5名) 任期 令和4年4月1日～令和6年3月31日
- |  |        |        |       |  |
|--|--------|--------|-------|--|
|  | 中岫 光 子 | 栗澤 洋 子 | 山本 ツル |  |
|  | 菊池 弘 義 | 山本 紀 雄 |       |  |
- ⑦ ふれあい相談所  
 専門相談員 【法律相談員】 浅石 晴 代 弁護士

⑧ 日常生活自立支援事業生活支援員(三沢市社協非常勤職員として委嘱)

三沢市(2名)	須藤 優喜子	谷口 徳子	
六戸町(3名)	馬 渕 紀子	村上 至	佐々木 八重子
横浜町(2名)	上野 洋子	北 舘 栄美	
六ヶ所村(1名)	葛 西 満		

※ 事業ボランティア

§ 配食ボランティア (4人)

桑 幸子 竹 迫 の ゑ 小笠原 明代 小池 恵理香

§ 安心電話ふれあいテレフォンボランティア (3人)

高松 朝子 松橋 信子 大森 スズエ

(5) 職員(総数 68名)

① 事務局

事務局 長	山崎 徹 (5.4.1 採用)	※デイセンター所長兼務
次長兼総務管理課長	法量 正彦	地域福祉課長 渡辺 恵
主査	種市 順功	主事 田中 まい
主事	小泉 真琴 (5.9.1 採用)	
主事	白銀 由美子 (5.9.1 採用)	
嘱託職員	成田 輝義	嘱託職員 古舘 恒信
臨時職員	山本 直子	嘱託職員 佐々木 敏晃
臨時職員	相内 恵利子	
臨時職員	久保田 一美 (5.9.1 採用)	

② 児童館職員

ア 松原児童センター 昭和 57 年受託

館 長	水野 英子	児童厚生員	秋田 静枝
障害児支援員	甲地 美智子	放課後児童支援員	高橋 亜希
体力増進指導員	青山 夕海 (6.3.31 退職)		
放課後児童支援員	音喜多 幸江 (6.3.31 退職)		
放課後児童支援補助員	高橋 沙帆 (6.3.26 退職)		

イ 木崎野児童クラブ 平成 17 年受託

館 長	松田 睦子 (再雇用 2 年目)		
児童厚生員	杉澤 美由紀	臨時児童厚生員	蛭名 美香
障害児支援員	種市 亜希	放課後児童支援員	中塩 あゆみ

**ウ 岡三沢児童館 平成9年受託**

館長	山本紀雄 (6.3.31 退職)		
主任児童厚生員	木村知穂	児童厚生員	明戸怜子
放課後児童支援員	高木郁美	障害児支援員	安藤真理子
放課後児童支援補助員	高田つな子 (5.6.1 採用)		

**エ 古間木児童センター 平成10年受託**

館長	山本由美子	児童厚生員	佐藤みどり
臨時児童厚生員	下沢知里		
障害児支援員	相馬清子 (5.10.31 退職)		
体力増進指導員	藤川厚子 (6.3.31 退職)		
放課後児童支援補助員	鈴江佳美 (5.6.1 採用)		

**オ 上久保児童センター 平成15年受託**

館長	黒田一江	主任児童厚生員	岩館由子
臨時児童厚生員	長沼千晶	放課後児童支援員	若崎律子
障害児支援員	沼宮内福子 (6.3.31 退職)		
体力増進指導員	中野和敏 (6.3.31 退職)		

**カ おおぞら児童センター 平成20年受託**

館長	十文字由貴子	主任児童厚生員	木村友里
児童厚生員	玉澤美穂子	体力増進指導員	青池優子
障害児支援員	新山みどり (6.3.31 退職)		
放課後児童支援員	大沢敦子 (6.3.31 退職)		

**キ 岡三沢児童クラブ 平成27年受託**

館長	南英文 (再雇用4年目)		
事務補助兼放課後児童支援員	岩館可南夢	障害児支援員	大河原直子
放課後児童支援員	中塩由佳		

**③ ワークランドつばさ 平成8年開設**

所長兼サービス管理責任者	石川原一男	職業指導員	佐藤秋穂
職業指導員	附田克之	栄養士	熊澤知子
生活支援員 (嘱託)	田中貴子 (再雇用4年目)		
臨時職業指導員	近藤涼子		
調理員 (パート)	松本玉枝 (再雇用5年目)		
調理補助員 (パート)	武田祐美子		
嘱託医	樋口茂樹		

④ いきいきデイセンター 平成 31 年受託

主任兼調理員 小比類巻千賀子 (6.3.31 退職)  
 介護補助員 門脇明美 介護補助員 大久保奈都子  
 介護補助員 神代淳子  
 介護補助員 飯田雅子 (5.9.29 退職)  
 調理員 岩脇裕起  
 調理員 村田礼子 (5.11.1 採用)  
 看護師 別部宏恵  
 看護師 亀谷博美 (5.11.1 採用)

## 2 運 営

### (1) 理 事 会

開催日・会場	議 案	出 席
第 1 回(第 182 回)  6 月 13 日  総合社会福祉センター (多目的ホール 1・2)	(1) 令和 4 年度事業実績報告について (2) 令和 4 年度決算報告について (3) 監査結果報告について (4) 三沢市社会福祉協議会役員候補者の選任について (5) 令和 5 年度一般会計資金収支補正予算 (第一次) について (6) 令和 5 年度定時評議員会の招集事項について	<u>理 事</u> 出席 9 名 欠席 1 名  <u>監 事</u> 出席 3 名
第 2 回(第 183 回)  6 月 27 日  総合社会福祉センター (多目的ホール 1・2)	(1) 三沢市社会福祉協議会会長、副会長の選定について (2) 三沢市社会福祉協議会常務理事の選定について (3) 社会福祉協議会評議員選任解任委員会委員の選任について (4) 三沢市社会福祉協議会評議員候補者の選任について (5) 三沢市社会福祉協議会評議員選任解任委員会の招集事項について	<u>理 事</u> 出席 11 名 欠席 2 名  <u>監 事</u> 出席 2 名 欠席 1 名
第 3 回 (第 184 回)  3 月 11 日  総合社会福祉センター (研修室 3・4)	(1) 令和 5 年度 指導監査について (2) 児童館の指定管理について (3) 令和 5 年度 一般会計資金収支補正予算 (第二次) について (4) 三沢市社会福祉協議会定款の一部改正について (5) 三沢市社会福祉協議会職員就業規則の一部改正について	<u>理 事</u> 出席 12 名 欠席 1 名  <u>監 事</u> 出席 3 名



	(6) 三沢市社会福祉協議会嘱託職員等就業規則の一部改正について (7) 三沢市社会福祉協議会給与規程の一部改正について (8) 放課後児童クラブ運営規程の一部改正について (9) 令和6年度事業計画について (10) 令和6年度一般会計資金収支予算について (11) 令和5年度第2回評議員会の招集事項について	
--	---	--

## (2) 評 議 員 会

開催日・会場	議 案	出席
定時評議員会  6月27日  総合社会福祉センター (多目的ホール1~3)	(1) 令和4年度事業実績報告について (2) 令和4年度決算報告について (3) 監査結果報告について (4) 令和5年度一般会計資金収支補正予算(第一次)について (5) 三沢市社会福祉協議会役員を選任について	<u>評議員</u> 出席 18名 欠席 7名  <u>理 事</u> 出席 4名  <u>監 事</u> 出席 1名
第2回評議員会  3月26日  総合社会福祉センター (多目的ホール1~3)	(1) 三沢市社会福祉協議会定款の一部改正について (2) 令和5年度一般会計資金収支補正予算(第二次)について (3) 令和6年度事業計画について (4) 令和6年度一般会計資金収支予算について (5) 令和5年度指導監査について (6) 児童館の指定管理について (7) 三沢市社会福祉協議会職員就業規則の一部改正について (8) 三沢市社会福祉協議会嘱託職員等就業規則の一部改正について (9) 三沢市社会福祉協議会給与規程の一部改正について (10) 放課後児童クラブ運営規程の一部改正について	<u>評議員</u> 出席 22名 欠席 3名  <u>理 事</u> 出席 4名

### (3) 監査会

開催日	場 所	監 査 内 容	出 席
5月22日	総合社会福祉センター (多目的ホール1~3)	令和4年度決算に伴う法人会計(本部区分・就労支援・児童館・いきいきデイセンター区分)の経理状況並びに業務の執行状況に関する監査	監事3名

### (4) 地域福祉部会

回	開催日	場 所	議 案	出 席
第1回	10月6日	総合社会福祉センター (ホール1・2)	1. 第36回三沢市民福祉大会の開催について (1)開催要綱について (2)大会役員について (3)大会日程について (4)部会員の役割分担について	出席18名 会長他
第2回	3月11日	総合社会福祉センター (研修室3・4)	1. 第6次地域福祉活動計画 (1)計画の概要について (2)第6次三沢市地域福祉活動計画骨子案について (3)実施事業と実施計画について	出席18名 会長他

### (5) 表彰審査委員会

回	開催日	場 所	議 案	出 席
第1回	10月26日	総合社会福祉センター (ホール4)	(1) 第36回三沢市民福祉大会における被表彰者の選考・審査について	委員10名 会長他

## Ⅱ 令和5年度 主な事業内容

### I 地域福祉活動推進部門

#### 1 地域きずな支えあい生活支援体制整備事業の実施【重点事業】

日常生活上の支援が必要な高齢者等が、住み慣れた地域で生きがいを持って在宅生活を継続していくために必要となる“多様な主体による多様な生活支援・介護予防サービスの提供体制”を整備することを目的に、三沢市からの受託事業として平成29年度より実施している。

##### (1) 地域生活支援コーディネーターの配置による支援体制の協議

###### ① 生活支援コーディネーターの配置

- 生活支援コーディネーター（介護福祉課） 1名
- 生活支援コーディネーター（社協） 4名
- 地域生活支援コーディネーター 17名

###### ② 会議・研修会等への参加によるコーディネーターの資質向上

- 令和5年度青森県生活支援コーディネーター情報交換会 9名
- 令和5年度生活支援コーディネーター養成研修【基礎編】 10名
- 令和5年度生活支援コーディネーター養成研修【実践編】 12名
- 令和5年度地域のお宝発表会 in あおもり【事例発表】 14名
- 三沢市地域ケア会議・在宅介護支援センター部会 5回出席

###### ③ コーディネーター・ミーティング（定例情報交換会）の開催

回数	開催日時	参加者	主な内容
第1回	4月21日（金） 10：00～11：00	コーディネーター12名 市介護福祉課 1名 市社会福祉協議会 4名	・令和4年度実績報告 ・令和5年度事業計画 ・サロンかだれ家の現況と今後 についての意見交換
第2回	5月19日（金） 10：00～11：30	コーディネーター12名 市介護福祉課 1名 市社会福祉協議会 4名	・「いきいき生活サポート事業」 実施状況、意見交換 ・地域きずな座談会 29年度から の振り返り

第 3 回	6月16日(金) 10:00~11:30	コーディネーター13名 市社会福祉協議会 3名	・生活支援コーディネーター情報交換会に向けて、事業の枠組みと三沢市の現状についての確認、意見交換
第 4 回	9月15日(金) 10:00~11:00	コーディネーター11名 市社会福祉協議会 3名 社協実習生 1名	・「お宝発表会 in あおもり」に向けた情報交換会
第 5 回	12月15日(金) 10:00~11:30	コーディネーター12名 市介護福祉課 2名 市社会福祉協議会 5名	・「お宝発表会 in あおもり」振り返り ・避難行動要支援者と個別避難計画について、詳細説明(介護福祉課)
第 6 回	1月19日(金) 10:00~11:30	コーディネーター13名 市社会福祉協議会 5名	・令和5年度地域きずな座談会の開催に向けての内容確認 ・令和元年度 座談会振り返り
第 7 回	2月16日(金) 10:00~11:30	コーディネーター11名 市介護福祉課 1名 市社会福祉協議会 4名	・地域きずな座談会実施報告(第1回~第4回) ・今後の開催予定確認
第 8 回	3月15日(金) 10:00~11:30	コーディネーター13名 市社会福祉協議会 5名	・地域きずな座談会実施報告(第5回~第8回) ・かだれ家、開催曜日変更のお知らせ

(2) 地域課題の共有のための「地域きずな座談会」(協議体)の開催

8つの地域で地域きずな座談会を開催。地域の強みや、課題等を共有し、意見交換をおこなった。

	日付	対象地区(町内会)	場 所	参加人数
1	2/8(木)	花園町・西花園町 上久保・駒沢	花園町集会施設	Co1・住5・民3・介2 社4 計15名
2	2/9(金)	下久保・東岡三沢・上屋敷	東岡三沢社会 福祉センター	Co1・住4・民3・在2 介2・社4 計16名
3	2/13(火)	根井・朝日・高野沢 谷地頭・富崎・八幡・越下	谷地頭集会施設	Co1・住7・民2・在2 介2・社4 計19名

4	2/14(水)	松原町・南町・泉町・日の出	日の出集会施設	住8・民4・在2・介1 社4 計19名
5	2/20(火)	春日台一～四丁目 古間木一～二丁目・朝日台 古間木団地	春日台社会福祉 センター	Co1・住8・民5・在1 介3・社4 計22名
6	2/28(水)	北園・堀口・南山 さつきヶ丘	三沢市国際交流 教育センター	住4・民6・在1・介2 社4 計17名
7	2/29(木)	浜三沢・大津・前平 三川目・鹿中・淋代	大津社会福祉 センター	Co1・住8・民2・在1 介2・社4 計18名
8	3/6(水)	幸町一丁目～三丁目	三沢市総合社会 福祉センター	住3・民1・在2・介1 社4 計11名

※参加人数欄略語説明 Co:コーディネーター 住:住民 民:民生委員 在介:在宅介護支援センター 介:介護福祉課 社:社協

### (3) 地域住民への意識啓発のための研修会等の開催

#### ○令和5年度地域福祉推進セミナー

日 時：令和5年10月14日（土）13：30～15：30

会 場：三沢市総合社会福祉センター ホール1～4

参加者：61名（町内会20名、民生委員26名、地域包括支援センター2名、在宅介護支援センター1名、いきいきサポーター3名、地域生活支援コーディネーター9名）

内 容：NPO法人 全国コミュニティライフサポートセンター橋本泰典氏を講師に、「みんなが活躍する地域づくり～地域の関係者がつながっていきこう～」というテーマで、講義とグループワークを実施。



### (4) 住民参加による有償型生活支援サービス「いきいき生活サポート事業」

令和4年度より実施している本事業において、令和5年度は話し相手やゴミ出し等の活動を実施した。また、担い手養成と昨年度養成講座を修了したサポーターとの情報交換のため「いきいきサポーター養成講座（入門編・ステップアップ編）」を開催した。

○ いきいき生活サポート事業令和5年度活動実績

活動内容	件数	活動回数	延べ活動人数
話し相手	1件	17回	34名
ゴミ出し	2件	35回	35名
通院同行	1件	1回	1名
薬の受け取り	1件	3回	3名

その他相談件数3件。対象外の相談については他制度等を紹介した。

○ 令和5年度いきいきサポーター養成講座（入門編・ステップアップ編）

日時：令和5年12月8日（金）10：00～15：00

会場：三沢市総合社会福祉センター ホール1～4

参加者：5名（入門編） 10名（ステップアップ編） 計15名

内容：○事業説明「住民参加による有償型生活支援サービス

『いきいき生活サポート事業』について

○講義①「高齢者の心と体、認知症の正しい理解」

講師 三沢市福祉事務所介護福祉課包括支援係  
主任保健師 一戸 智恵 氏

○いきいき生活サポーター活動報告

○講義②「ほほえみのコツ～コミュニケーションの初めの一步～」

講師 コア笑いプロデューサー 中村 そが 氏

○講義・演習「暮らしを支える地域のつながり」

講師 NPO法人 全国コミュニティライフサポートセンター  
地域支え合い推進センター参事 橋本 泰典 氏

成果：サポーターの拡大にむけた新規養成講座（入門編）と、昨年度修了したサポーターのスキルアップ（ステップアップ編）の講座を開催し、入門編修了者5名のうち、3名からサポーターとして登録申請があり、計25名のサポーター登録となった。



## 2 第36回三沢市民福祉大会の開催

市民福祉大会では、民生委員・福祉団体等の協力のもと、社会福祉の発展に功績のあった方々を表彰し感謝の意を表した。

今大会は新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、令和2年度からとりやめとしていた記念講演を再開し、4年ぶりの通常開催とした。

- ① 開催期日 令和5年11月14日(火) 13時00分～15時30分
- ② 開催場所 三沢市公会堂 小ホール
- ③ 開催内容 第一部 式典 第二部 記念講演
- ④ 大会表彰者の記録

### 【社会福祉事業協力者の部】

#### 1 表彰の部

- ・ 民生委員・児童委員功労（10年以上） 4名
- ・ 民間社会福祉施設勤務職員（15年以上） 12名
- ・ 社会福祉事業協力・援助 2名
- ・ 社会福祉活動援助・協力 1名
- ・ 社会福祉資金寄附 2団体

#### 2 感謝の部

- ・ 社会福祉資金寄附特別感謝 1名
- ・ 社会福祉資金寄付感謝 1団体

### 【共同募金運動協力者の部】

- ・ 令和4年度青森県共同募金会会長感謝 2名・3団体



## ⑤ 記念講演

演題 「嗚呼人生、円く楽しくいきいきと」

講師 落語家 三遊亭大楽氏



## 3 第72回青森県社会福祉大会 ～市町村社協法制化40周年記念～

県社会福祉大会は、基本理念である「住民が支えあい、誰もがその人らしく健やかで安心して暮らせる福祉社会」の実現に向けて、分野や立場を超えた協同・ネットワークについて触れる機会とし、併せて県内の社会福祉の発展に功績者並びに赤い羽根共同募金に奉仕功労者を表彰し謝意を表することを目的に開催されており、三沢市からも受賞者、関係団体の方々にご参加いただいた。

① テーマ 「福祉の心を育み紡いでいく 未来の子どもたちへ」

② 開催日時 令和5年10月31日(火) 12時45分～15時00分

③ 場所 リンクステーションホール青森

④ 記念講演 “「共に生きる」地域づくりのために”

～福祉教育で変わる、福祉教育が変わる～

講師 同志社大学 名誉教授 上野谷 加代子 氏

⑤ 受賞者（三沢市関係者分）

### 1 青森県社会福祉協議会 表彰の部

- ・ 民生委員・児童委員功労（15年以上） 7名
- ・ 民間社会福祉施設の従事者（20年以上） 14名
- ・ 社会福祉事業協助者 1団体



## 2 青森県共同募金会 表彰の部

- ・ 10 年以上奉仕功労 1 町内会
- ・ 20 年以上奉仕功労 1 団体
- ・ 30 年以上奉仕功労 12 町内会

## 3 赤い羽根共同募金作文・ポスター作品コンクール 2023

### ポスター(小学生の部)

- ・ 最優秀賞 1 名
- ・ 佳作 2 名

### ポスター(中学生の部)

- ・ 努力賞 1 名



・ 受賞者並びに大会参加者の記念撮影



・ 県共同募金会会長から表彰される受賞者

## 4 第 18 回社協まつりの開催

新型コロナウイルスの影響により令和 2 年度から中止としていた本事業を、新型コロナウイルス感染症が 5 類感染症に移行したことから、手指消毒等の感染対策に努めながら、4 年ぶりに開催した。

- 実施日時 令和 5 年 9 月 24 日 (日) 10 : 00 ~ 14 : 00
- 会場 三沢市総合社会福祉センター
- 来場者数 総数 約 2,400 名
  - 内訳 ★ 児童 : 約 1,000 名 ★ 一般 : 約 1,170 名
  - ★ 関係者 : 約 150 名 ★ スタッフ : 約 80 名
- 後援 三沢市、三沢市教育委員会
- 協賛 三沢市シルバー人材センター
- 参加企業・機関・施設・学校・団体 (順不同)



公益社団法人青森県看護協会 上十三支部・三沢市赤十字奉仕団・青森県手話通訳問題研究会三沢班・三沢市母子寡婦福祉連合会・三沢市老人クラブ連合会・三沢地区更生保護女性会・三沢市身体障害者福祉会・三沢市民生委員児童委員協議会（古間木地区・中央地区・岡三沢地区・東部地区）・三沢手話サークルありんこ・三沢ろう協会・三沢建築組合・お助けマンクラブ・ボランティア推進校（小学校7校、中学校5校）・笑顔の会・三沢保育事業研究会・福祉安心電話ボランティア・よつばのクローバー布絵本の会

● ふれあいステージ参加団体（順不同）

上久保ダンスバトンクラブ・みさわフラ愛好会・秀梢会・花乃駒組・三沢市老人クラブ連合会 踊りクラブ・大三沢婦人会・住友化学労働組合

★スペシャルゲスト

バルーンパフォーマーピーナッツ



まつりの様子



・オープニングセレモニー恒例の風船飛ばし



・4年分の思いを乗せて空高く



・お久しぶりのフラダンス



・イカ高騰により新メニューの串もち！完売！



・昔あそびコーナーで4年ぶりのけん玉対決！



・お楽しみクイズラリーも4年ぶり！



・人気の三保研ブース、健康相談コーナーも4年ぶりの賑わい



・4年ぶりでもやっぱり最後まで  
研ぎ続けの包丁研ぎコーナー



## 5 ふれあいいきいきサロン「サロンかだれ家」の実施

参加者からの聞き取りや意見交換の場であげられた要望を受け、6月から実施回数を第1、第3土曜日の月2回に変更した。年間を通して男性3名・女性5名計8名が新規で参加し、継続参加している。健康麻雀、ニュースポーツゲームでの順位結果を個人成績のポイントにし、ポイントの獲得数による個人順位を四半期ごとに表彰、また年間総合成績の表彰式も行った。成績が目に見えることにより、サロン及びゲームへの参加意欲向上にもつながったと感じる。

### 【内 容】

8:45～	9:00～	9:15～	10:30～	10:40～	11:30
受 付	挨拶・朝の歌 ラジオ体操	活 動 (オセロ・トランプ・麻雀等)	休 憩 (10分)	活 動 (モルック等)	解 散

### 【実施状況】

	実施日	参加人数 (男性：女性)	内容
1	4月15日	15名 (6名：9名)	麻雀、花札、ボッチャ
2	5月20日	16名 (7名：9名)	麻雀、花札、トランプ、オセロ、ボッチャ
3	6月3日	16名 (8名：8名)	麻雀、花札、モルック
4	6月17日	16名 (8名：8名)	麻雀、花札、トランプ、ボッチャ
5	7月1日	17名 (7名：10名)	麻雀、花札、モルック
6	7月15日	17名 (6名：11名)	麻雀、花札、オセロ、スカットボール、ボッチャ
7	8月5日	17名 (8名：9名)	麻雀、花札、トランプ、ボッチャ
8	8月19日	17名 (8名：9名)	麻雀、花札、モルック
9	9月2日	16名 (8名：8名)	麻雀、花札、トランプ、輪投げゲーム
10	9月16日	18名 (8名：10名)	麻雀、花札、モルック
11	10月7日	19名 (9名：10名)	麻雀、花札、ボッチャ
12	11月4日	17名 (7名：10名)	麻雀、花札、トランプ、モルック
13	11月18日	18名 (8名：10名)	麻雀、花札、スカットボール
14	12月2日	21名 (9名：12名)	麻雀、花札、モルック
15	12月16日	21名 (9名：12名)	麻雀、花札、トランプ、ボッチャ

16	1月6日	23名(10名:13名)	じゃんけん大会、麻雀、トランプ、モルック
17	1月20日	24名(11名:13名)	麻雀、花札、トランプ、ボッチャ
18	2月3日	24名(11名:13名)	麻雀、花札、トランプ、モルック
19	2月17日	20名(9名:11名)	麻雀、花札、トランプ、ボッチャ
20	3月2日	22名(11名:11名)	麻雀、花札、トランプ、モルック
21	3月16日	21名(10名:11名)	麻雀、花札、トランプ、モルック

## 【活動の様子】



←モルック



[ニューススポーツ (モルック) の様子]



[任天堂スイッチでのボウリングチャレンジ]



[健康麻雀の様子]



[気になる成績。来月の結果次第で逆転できる?!]



[ニューススポーツ秋季戦入賞者]



## 6 福祉安心電話サービス事業の強化推進

ひとり暮らし高齢者等が住み慣れた地域で安心・安全な生活を送るため、緊急通報装置の設置により、地域の見守りネットワークを築き地域生活を支援することを目的に実施している。令和5年度は、設置希望者をはじめ施設支援員、町内会役員等多くの方から相談があった。また施設入所や死亡による退会者も増加した。

(令和6年3月31日現在)

項 目	内 容
① 会 員 数	<b>52名</b> (令和6年3月31日現在) 内 訳：○一人暮らし高齢者 51世帯 ○高齢者夫婦世帯 1世帯
② 協 力 員 数	<b>101名</b> (令和6年3月31日現在)
③ 新 規 入 会 者	新設 7名：5月2台、7月3台、12月1台、3月1台 移設 1名：6月
④ 退 会 者	<b>13名</b> 【退会理由】 家族同居2名、施設入所6名、死亡5名
⑤ ふれあいテレフォン	活動者数：3名 (ボランティア) ふれあいテレフォン延べ2,316人 活動日数：51日 (毎週木曜日) 延べ101人
⑥ 誕 生 日 訪 問	活動回数 <b>55回</b> プレゼント お誕生日カード・タオル
⑦ 食 事 サ ー ビ ス	希 望 者： <b>51名</b> 実 施 日：令和5年12月31日 活 動 者 数：9名 (内ボランティア3名) プ レ ゼ ン ト：おせち料理・格子柄フキン
⑧ 着 信 状 況 (本会分)	相談 <b>12件</b> (協力員連絡等1件、行動連絡2件、相談確認等9件)
⑨ 着 信 状 況 (県社協分)	<b>65件</b> 緊急 26件 (救急車要請3件、協力員連絡等5件、誤報10件、お誕生日コール他8件) 相談 21件 (救急車要請2件、協力員連絡等1件、行動連絡2件、誤報7件、お誕生日コール他9件) 停電 15件 (協力員連絡等4件、行動連絡1件、その他10件) 故障 1件 その他 2件
⑩ 会 議 等	○令和5年度福祉安心電話サービス事業担当者会議 令和5年5月22日 (月) 10:30～11:30 (オンライン)

## 7 ボランティアセンターとしての機能充実・整備

### (1) ボランティアコーディネート

「ボランティア活動を始めたい」「ボランティアに来てほしい」という個人や団体に対しての相談調整や紹介を行った。また、登録団体の資質向上を目的とした研修会の開催や、円滑な活動を行えるよう情報提供を行った。

令和5年度に寄せられた主な相談は以下の通り。

#### ○企業・個人からのボランティア活動希望に関する相談

- ・個人でボランティアをしてみたいという方には、配食ボランティアや地域食堂のボランティアを紹介した。
- ・新型コロナウイルス、インフルエンザ流行の影響により、施設での受け入れが難しく、活動につながらなかった希望者もあった。

#### ○行政から、行事等へのボランティア協力依頼に関する相談

- ・新型コロナウイルスの影響により中止していた行事等も徐々に再開されていたが協力依頼はなかった。

### (2) 災害ボランティア研修

令和5年10月21日に三沢市主催の総合防災訓練が行われ、社協職員と三沢市ボランティア連絡協議会の5団体と個人会員併せて30名が参加し、ボランティアセンター運営訓練を実施した。また、令和6年1月1日に発生した能登半島地震被災地の社会福祉協議会と支援者からの現地状況報告会を全職員がオンラインで視聴した。

### (3) ボランティア保険

ボランティア活動中の活動者の補償のため、ボランティア活動保険の加入手続きや事故対応を行った。

#### ① ボランティア活動保険

掛け金	基本プラン 350円 天災・地震補償プラン 500円
加入者数	561名 (21団体・個人会員3)
保険金請求手続き	1件

#### ② ボランティア活動等行事用保険

加入件数	25件 (3320名)
保険金請求手続き	1件

#### (4) 三沢市ボランティア連絡協議会

##### ■ 団体会員 12、個人会員 6

- ・ 三沢市立図書館ボランティア
- ・ 三沢手話サークルありんこ
- ・ 三沢地区更生保護女性会
- ・ お助けマンクラブ
- ・ 精神保健福祉ボランティア「さつき友の会」
- ・ 楽晴会ボランティアサークル「かけはし」
- ・ 三沢市食生活改善推進委員会
- ・ 三沢市赤十字奉仕団
- ・ 三沢市保健協力会
- ・ 笑顔の会
- ・ 大三沢婦人会
- ・ 青森県立三沢航空科学館ジャンプアップみさわグループ

##### ■ 主催事業

- |                              |          |
|------------------------------|----------|
| ① 令和5年度ボラ連クリーン大作戦1           | 令和5年4月1日 |
| ② 三沢市ボランティア連絡協議会令和5年度第1回理事会  | 令和5年7月5日 |
| ③ 三沢市ボランティア連絡協議会令和5年度総会及び研修会 | 令和5年8月4日 |
| ④ 令和5年度ボラ連クリーン大作戦2           | 令和5年9月9日 |

##### ■ 参加・協力事業

- |                          |            |
|--------------------------|------------|
| ① 令和5年度青森県ボランティア活動実践セミナー | 令和5年7月7日   |
| ② 令和5年度三沢市総合防災訓練         | 令和5年10月21日 |

##### ■ ボラ連だより

- 第24号 令和5年9月1日発行（社協だよりに併載）  
 第25号 令和6年2月1日発行（社協だよりに併載）

#### (5) 収集ボランティアボックス「あつまれボックス」の設置

ボランティアによる手作りの「あつまれボックス」を、三沢市総合社会福祉センターの社協事務所入り口に設置。他に、児童館にそれぞれ設置している。

	収 集 物	活 用 方 法
1	使用済み切手	兵庫県神戸市 NPO 法人「誕生日ありがとう運動本部」（知的障害児福祉関連団体）へ送付。
2	使用済みプリペイドカード	
3	書き損じはがき	切手と交換し、地域福祉活動事業に活用。
4	プルタブ	換金し、移送サービス用車イス及び日常生活用具の購入費用に活用。

※ 収集状況については、【別表1】(P.23) 参照



## 令和5年度 収集活動状況一覧表

	項目	区分	件数	数量	協力者(人)	備考
1	使用済み切手	個人	30	19,610枚	10	令和6年3月22日
		団体	32	40,310枚	24	兵庫県神戸市NPO法人「誕生日
		計	62	59,920枚	34	ありがとう運動本部」に送付
2	プリペイドカード	個人	5	527枚	2	令和6年3月22日
		団体	0	0	0	兵庫県神戸市NPO法人「誕生日
		計	5	527枚	2	ありがとう運動本部」に送付
3	プルタブ	個人	49	85.1kg	26	今年度換金額 ¥13,640
		団体	27	233.7kg	19	令和3年度からの合計金額
		計	76	318.8kg	45	¥44,696
4	書き損じハガキ	個人	3	144枚	1	切手と交換し、地域福祉活動に活用。
		団体	1	190枚	1	
		計	4	334枚	2	
5	ベルマーク	個人	11	4,400点	6	ボランティア推進校事業を通じて、市内の小中学校に提供。
		団体	5	1,790点	5	
		計	16	6,190点	11	
			163件		延べ94人	

## (6) ボランティア機材などの貸し出し

町内会や福祉団体等の活動推進を目的に各種機材の貸し出しを行っている。

事務所入り口に設置しているコピー機は、各々コピー用紙を持参して使用してもらい、受領した利用料は寄附金として愛の輪基金に充当、果実である利息とあわせて地域福祉活動等の支援事業に活用している。綿菓子機やポップコーン機等については無料で貸し出しを行っている。 ※綿菓子機等貸出状況については、【別表2】(P.24) 参照

## ① 令和5年度コピー機利用状況

## ■ 月別利用状況

月	枚数	月	枚数	月	枚数
4	6,869	8	572	12	410
5	133	9	143	1	2,070
6	16,385	10	416	2	311
7	3,332	11	476	3	310
合 計					31,427

## ■ 年度別利用状況

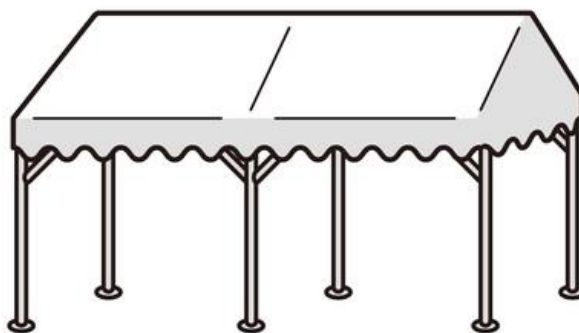
年 度	枚数	利用料(寄付金額)
令和元年度	16,556	25,000
令和2年度	26,610	24,000
令和3年度	15,442	17,000
令和4年度	18,146	26,507
令和5年度	31,427	29,303

② 綿菓子機・ポップコーン機・行事用テントの貸出し状況

【別表 2】

令和5年度 備品貸出し実績表

機材名	項目	月											合計	
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2		3
綿菓子機 【3台】	件数	1			5	2	1	3		1	1			14
	台数	1			5	2	1	3		1	1			14
ポップコーン機 【2台】	件数	1		1	2	2	2	2		1	1			12
	台数	1		1	2	2	3	2		1	1			13
テント 【5張】	件数	1			3									4
	張数	2			4									6
合計	件数	3	0	1	10	4	3	5	0	2	2	0	0	30
	台数等	4	0	1	11	4	4	5	0	2	2	0	0	33



## 8 ボランティア団体及び福祉団体の活動支援

共同募金助成金を活用し、以下の7団体の活動支援を行った。

	団 体 名	活 動 内 容
1	三沢市老人クラブ連合会	踊りや歌、楽器演奏の成果発表会
2	三沢市身体障害者福祉会	小川原湖畔清掃活動
3	三沢保育事業研究会	給食従事者の情報共有
4	三沢市民生委員児童委員協議会	民生委員児童委員研修会
5	三沢地区更生保護女性会	社会を明るくする運動
6	大三沢婦人会	米軍婦人会との料理教室及び交流会
7	三沢市ボランティア連絡協議会	クリーン作戦（春季・秋季）



・三沢市ボランティア連絡協議会 クリーン作戦（春）木崎野小学校周辺のゴミ拾い

## 9 ボランティア推進校の指定による福祉教育の推進と充実

市内小・中学校へ年間 5 万円の活動費を助成するとともに、各種情報提供やボランティア活動に関わる相談対応を行った。

新型コロナウイルス感染症の 5 類への移行により、外部からの講師の受け入れや地域に出向いての活動などが再開できるようになるなどの変化もあり、体験を通じた気づきや普段の生活と関連させたボランティア活動の理解など、各校の特色や地域性を活かした活動が進められた。

### ○令和 5 年度 第 1 回ボランティア推進校連絡会議

令和 5 年 6 月 7 日(水) 三沢市総合社会福祉センター ホール 2

出席者 担当教諭 9 校 職員 3 名

### ○令和 5 年度 第 2 回ボランティア推進校連絡会議

令和 6 年 2 月 26 日(月) 三沢市総合社会福祉センター 研修室 3~4

出席者 担当教諭 7 校 職員 4 名

### ボランティア推進校の主な活動（小学校 7 校・中学校 5 校）

#### ●広報・啓発活動

講演会、学習会、学校新聞、PTA 新聞、体験作文や看板制作などでボランティア活動についての広報、啓発活動を行った。

#### ●調査・研究活動

児童生徒に対する福祉・道徳意識調査、自然環境の調査を行った。

#### ●体験学習

車椅子体験、高齢者疑似体験、手話・点字体験、パラスポーツ体験、学校行事への招待を行った。

#### ●地域一般での交流活動

地域の高齢者との年賀状交流、郷土芸能や伝承文化の継承活動、自然保護活動、交通安全活動を行った。

#### ●清掃・環境美化活動

学校内美化活動、地域・公共施設・自然環境の清掃、地域・公共施設の花壇整備を行った。

#### ●収集・募金活動

能登半島地震災害義援金、赤い羽根、ユニセフ、緑の羽根、古切手・プルタブ等の収集活動、リサイクル活動等、地域の方々に協力してもらい、学校全体で取り組んだ。

#### ●意識高揚活動

登校時間のあいさつ運動や冬季の除雪活動を継続して実施した。

## 10 児童・青少年に対する健全育成事業

### (1) 車椅子体験学習・高齢者疑似体験学習

総合的な学習の一環として、各学校で取り組んでいる『福祉』についての学習の場で、各学校と連携を図りながら、車椅子体験や高齢者疑似体験の体験学習を実施した。

車椅子の操作や高齢者疑似体験の学習を通して、日常生活で手助けを必要とする場面や声掛けの仕方などで思いやりの気持ちを伝えられること等、各児童、生徒が思いやりや支えあいの気持ちを考える機会を持つことができた。

令和5年度は、5校の小中学校が計画を立て実施した。

#### ○実施状況

日 時	学 校 名	内 容	児 童 数
5月26日(金)	第三中学校	車 椅 子 体 験	全校生徒 36 名
6月14日(水)	木崎野小学校	車 椅 子 体 験	5 学年 3 クラス 71 名
6月28日(水)		高 齢 者 疑 似 体 験	
8月28日(月)	上久保小学校	高 齢 者 疑 似 体 験	4 学年 2 クラス 50 名
8月30日(水)		車 椅 子 体 験	
1月30日(火)	岡三沢小学校	高 齢 者 疑 似 体 験	3 学年 3 クラス 96 名
2月15日(木)		車 椅 子 体 験	4 学年 3 クラス 78 名
2月7日(水)	古間木小学校	高 齢 者 疑 似 体 験	4 学年 1 クラス 24 名
		車 椅 子 体 験	

#### ○体験学習の様子



○第三中学校車椅子体験



○木崎野小学校車椅子体験



○木崎野小学校高齢者疑似体験



○上久保小学校車椅子体験



○上久保小学校高齢者疑似体験



○岡三沢小学校高齢者疑似体験



○岡三沢小学校車椅子体験



○古間木小学校高齢者疑似体験



○古間木小学校車椅子体験

## (2) 地域・児童生徒見守り活動

加速する少子高齢化社会の中で、地域の老人クラブなどの高齢者が中心となり、日常的に自宅前付近や地域の横断歩道で、児童生徒の登下校時に見守りや挨拶、声掛けを行った。

会員の高齢化等により活動を休止したクラブもあり、5年度は14ヶ所が見守り活動を行った。

\*見守り活動実施期間：令和5年4月1日～令和6年3月31日

### ○意見・感想

- ・子供達から「おはよう！」という元気な挨拶をもらうと、こちらも元気になります。
- ・最近は、保護者の車で送り迎えが多くなり、歩いて登校する児童が少なくなり、声掛けが困難になってきました。
- ・児童たちは元気で、若干の悪ふざけも伴うが、交通ルールもしっかり守り、挨拶も自分たちから積極的にしている。
- ・毎日のウォーキング中に多くの登校児童生徒に挨拶運動を実施し、合わせて見守り活動を行っている。
- ・子供達の数も少なくなっていますが、学校の門での見守りを行っています。
- ・朝のあいさつをしながら子供達の元気な姿を見るのが楽しみで、活動を通して地域の子供の安全と成長を見守りたい。

\*見守り活動を実施した老人クラブ

- ・松友会老人クラブ
- ・竹友老人クラブ
- ・梅友老人クラブ
- ・西花園会
- ・東町はつらつクラブ
- ・泉クラブ
- ・こがね町あすなろ会
- ・平畑寿会
- ・白菊会
- ・日の出友愛クラブ
- ・深谷つどいの会
- ・大津わらび会
- ・浜三沢あじさいクラブ
- ・前平老人クラブ



## 1 1 福祉人材育成事業としての実習生の受け入れと充実

本会では社会福祉士養成のための教育カリキュラムに位置づけられた『ソーシャルワーク現場実習』による実習生をはじめ、職場体験や職場訪問（進路相談）の高校生等の受け入れを行っている。

- ① 東北福祉大学社会福祉援助技術実習 1名  
受入期間 令和5年7月3日(月)～8月3日(木) [24日間]
- ② 青森県立保健大学ソーシャルワーク実習Ⅱ 1名  
受入期間 令和5年8月28日(月)～9月26日(火) [26日間]
- ③ 青森県立保健大学ソーシャルワーク実習Ⅰ 1名  
受入期間 令和5年10月30日(月)～11月14日(火) [12日間]

## 12 「会いたい応援」プロジェクト〔重点事業〕

新型コロナウイルスの影響による活動や行動の制限への対応策として令和2年11月から実施している。対象者宅にタブレット端末を持参し、インターネット回線のビデオ通話アプリを利用して、遠方の家族や友人等と対面形式でのコミュニケーションが出来るよう支援している。今年度は事業のPRをするも、新型コロナウイルスの影響が少なくなったこと等から希望者が減少した。

### ○目的

急速に進む高齢化と社会のデジタル化に伴い、特に年齢の相違による情報格差を無くしデジタルの恩恵を受けるべくインターネット回線を利用したタブレット端末で、遠方に住む家族等と気軽にコミュニケーションを図り、心配ごと・孤独感の解消、家族や友人等とのつながりを支えることを目的に実施している。



### ○実施回数 1回

	相手先	居住地
1	申込者の娘と医師（入院中の病院の診察室）	東京都渋谷区





## II 相談支援 - 権利擁護部門

### 1 ふれあい相談事業の実施

#### (1) 相談種別と開設日時

- ① 一般相談 事務局職員が必要に応じて関係機関と連携を取りながら進めた。
- ② 法律相談 毎月1回、第2火曜日を相談日として法的な問題に対し弁護士によるアドバイスを実施している。  
5年度実施回数 12回 相談件数 37件  
遺言相続 13件、住環境 12件、借金貸付 4件、  
消費者被害 4件、家族関係 3件、労働 1件
- ③ 福祉相談 一般相談と同様に事務局職員による生活福祉資金や助け合い金庫の貸付相談など生活困窮者の相談を中心とした福祉ニーズへの対応を行った。コロナ特例貸付の借受人世帯を含む生活困窮者が抱える生活の困りごとへの支援等、積極的にフォローアップ支援を行った。

#### (2) 苦情処理解決に関する事項

第三者委員を5名委嘱し、苦情窓口を設置すると共に委員による社協施設訪問活動を実施し、利用者本位のサービス提供に努めた。

## 2 日常生活自立支援事業の充実

基幹的社協として平成19年から県社協より委託を受け、1市2町1村（三沢市、六戸町、横浜町、六ヶ所村）を対象に、以下のとおり利用者の日常生活支援を行った。

### (1) 活動状況

#### ① 専門員の活動状況（出張等）

市内出張	管内市町村出張	その他県内出張	県外出張
49回	83回	5回（会議・研修等）	なし

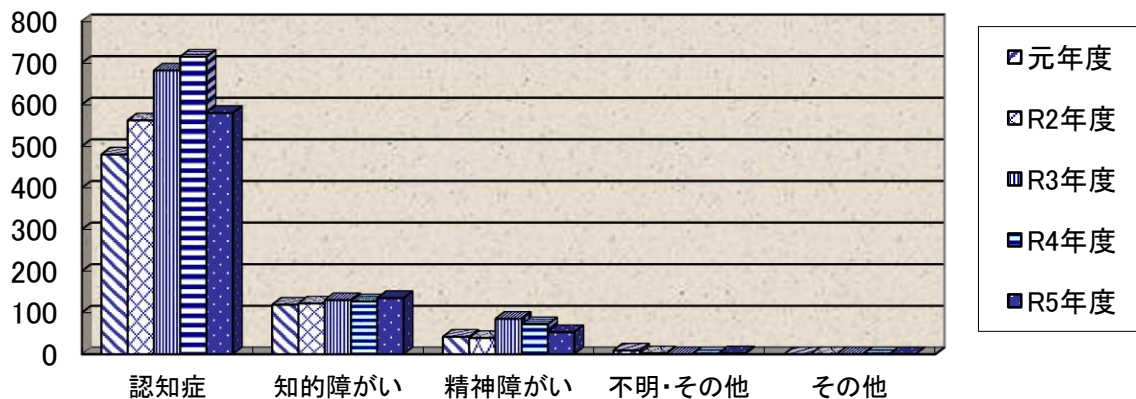
#### ② 支援回数

	支援員		専門員		管内社協		世帯別合計	
	有料	生保	有料	生保	有料	生保	有料	生保
小計	279	366	39	14	8	13	326	393
合計	645		53		21		719	

#### ③ 相談・問い合わせ件数

	対象者					合計	
	認知症	知的障がい	精神障がい	不明	その他		
事業開始から前年度まで	6,163	1,306	855	904	53	9,281	
5年度	580	135	53	2	0	770	
内訳	三沢	396	23	29	2	0	450
	六戸	132	75	12	0	0	219
	横浜	30	37	12	0	0	79
	六ヶ所	22	0	0	0	0	22

相談・問い合わせ件数年度比較グラフ



(2) 契約締結状況

① 対象者別契約件数

	認知症		知的障がい		精神障がい		その他		合計	
	有料	生保	有料	生保	有料	生保	有料	生保	有料	生保
事業開始から 前年度まで	77	79	14	7	10	4	8	8	109	98
	156		21		14		16		207	
5年度	3	5	0	0	0	1	0	0	3	6
	8		0		1		0		9	
合計	80	84	14	7	10	5	8	8	112	104
	164		21		15		16		216	

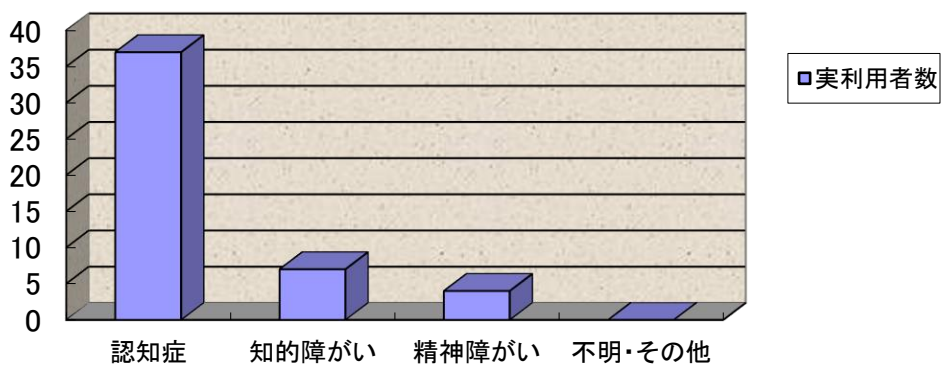
② 解約件数

	認知症		知的障がい		精神障がい		その他		合計	
	有料	生保	有料	生保	有料	生保	有料	生保	有料	生保
事業開始から 前年度まで	57	58	9	2	7	2	8	8	81	70
	115		11		9		16		151	
5年度	8	5	2	0	2	0	0	0	12	5
	13		2		2		0		17	
合計	65	63	11	2	9	2	8	8	93	75
	128		13		11		16		168	

③ 実利用者数

令和6.3.31現在

認知症		知的障がい		精神障がい		その他		合計	
有料	生保	有料	生保	有料	生保	有料	生保	有料	生保
13	24	4	3	3	1	0	0	20	28
37		7		4		0		48	



### 3 生活福祉資金貸付事業

この事業は、低所得世帯・障がい者世帯・高齢者世帯を対象とし、資金の貸付とそれに伴う必要な相談支援を行うことにより、その世帯の自立と在宅福祉・社会参加の促進を図り、安定した生活を継続して営めるように支援する貸付制度であり、県社協が実施主体となっている。また、生活困窮者自立支援法に基づく各事業と連携し、効果的、効率的な支援を実施することにより、生活困窮者の自立の促進を図るものとなっている。

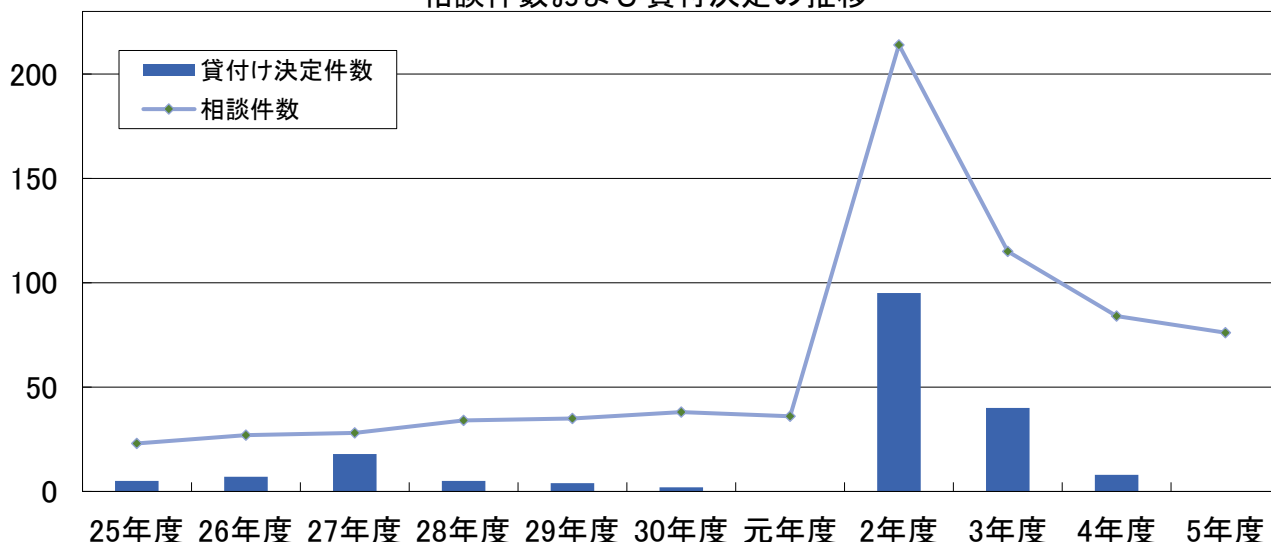
新型コロナの影響により減収した世帯を対象とした「緊急小口資金」及び「総合支援資金」の特例貸付が令和4年9月末日に終了し、以降は本則貸付による対応となった。それにより、令和5年度においては特例の借受人への償還相談や免除手続きを行っている。一方で、新型コロナ関連の相談は減ったものの、特例貸付をきっかけに生活福祉資金貸付制度が広く知られることとなったため、全体的な相談件数はコロナ以前と比べて増加している。

そういった状況を踏まえ、丁寧な相談支援と迅速な対応に努めると共に、必要に応じて他制度も活用し困窮世帯の支援に取り組んだ。

#### ■ 令和5年度 生活福祉資金相談状況

区 分		件 数 (前年度比)	内 訳
延べ相談件数		76件 (-8)	新型コロナの影響による減収 5件 恒常的な生活費の不足 18件 借受中の資金の償還相談 12件 償還免除の相談 4件 失業等による生活費の相談 17件 他機関へのつなぎ 13件 その他 7件 (制度に関する問い合わせ等)
内 訳	貸付決定	0件	
	貸付不承認決定	0件	
	申し込み非該当等	26件 (-50)	支出の見直しや債務整理等の助言を行い、必要に応じて他制度を活用し支援。

相談件数および貸付決定の推移



■ 令和5年度 償還完了件数 8件

内訳：福祉資金 6件（内 緊急小口資金 5件）  
教育支援資金 2件

■ 令和5年度 償還免除件数 14件（緊急小口資金、総合支援資金）

償還免除金額 2,435,670円

免除理由：特例貸付非課税免除申請 11件、自己破産 3件

■ 令和5年度 償還猶予件数 なし

■ 償還指導 滞納世帯への面接指導及び電話指導を行った。

7件（借受人面接 4件、連帯借受人面接 2件、電話指導 1件）

■ 生活福祉資金貸付総額（令和6年3月31日現在）

- ・貸付件数 119件（前年度比 -19件）
- ・貸付合計 50,270,733円（前年度比 -5,298,250円）
- ・償還残高 47,220,010円（前年度比 -5,938,127円）

■ 償還率（令和5年4月～令和6年3月）

- |                    |                       |
|--------------------|-----------------------|
| ・償還計画額 13,023,223円 | ・償還計画額（特例） 7,462,230円 |
| ・償還実績額 1,663,620円  | ・償還実績額（特例） 2,899,840円 |
| ・償還率 12.77%        | ・償還率（特例） 38.86%       |
| ・償還免除額 0円          | ・償還免除額（特例） 2,435,670円 |
| ・償還免除率（特例） 0.00%   | ・償還免除率（特例） 32.64%     |

#### 4 助け合い金庫貸付事業

令和5年度の貸付件数は前年度比1件減の5件、貸付額は98,000円減の32,000円。一方、償還件数は6件、償還額は37,000円となった。

前年度に比べ貸付額などは減額となっているが、相談内容については「生活保護費支給までの生活費」といった相談が多くを占めていた。相談者からは生活状況等の詳しい聞き取りをした上で、貸付で対応するもの、あるいはフードバンクや、しあわせネットワーク事業の現物支給で対応するものを精査し支援した結果、助け合い金庫による貸付件数は減少となった。また、貸付対応のケースについても現物支給との組み合わせの対応をすることで貸付額を減らし、償還が相談者の負担とならず早期に自立が図られるように努めた。

令和5年度貸付件数	5件		
	貸付理由	・生活保護費支給までの生活費	4件
		・給料日までの生活費	1件
令和5年度貸付金額	32,000円		
	内訳	・11,000円	1件
		・10,000円	1件
		・5,000円	1件
		・3,000円	2件

令和5年度償還件数	6件		
	貸付年度	・令和4年度貸付分	1件
		・令和5年度貸付分	5件
令和5年度償還金額	37,000円		
	内訳	・11,000円	1件
		・10,000円	1件
		・5,000円	2件
		・3,000円	2件

## 5 助け合いギフト券交付事業

生活に困窮し、逼迫した状態の相談者に対し、困窮世帯を支援する各種事業と併せて、それらの支援開始までの数日の食事を確保するために実施している。本会が後払いする方式で食品等を購入できるギフト券としており、在庫品を提供するフードバンクと比較して、世帯の状況やニーズに応じた支援が可能となっている。令和5年度の困窮相談において対象となるケースは無かった。

## 6 フードバンク事業

生活困窮者の自立支援を目的に、食料品の提供体制を整備した。食料品については、生活協同組合により無償提供されたものの他、県社協の善意銀行への寄贈品からの提供、個人や団体から直接寄せられたものを備え、あわせて、ガス供給停止となっている世帯に対してはカセットコンロの貸し出しも行った。

各種事業において、失業等による生活困窮で食糧支援が必要と判断された相談者や、関係機関からの依頼に対して食料品の無償提供ができた。



### ○ 提供実績

提供実績	内 訳	提供した食品
22 件	困窮世帯 16 件 地域活動 6 件	白米、パックご飯、アルファ米（五目ご飯等）、乾麺、カップ麺、非常食セット、缶詰、フリーズドライみそ汁、レトルト食品、お菓子 他

## 7 法人後見事業の実施

令和4年度から実施している法人後見事業について、5年度は新たに1件を受任した。4年度に受任した2件と合わせ計3件について、身上保護や財産管理、家庭裁判所への報告等の後見業務にあたるとともに、市および三沢・上北広域権利擁護支援センターと連携を図りながら、判断能力の不十分な方々の権利を守り、生活を支える活動に取り組んだ。

### ○ 受任ケース

	類 型	審判確定日
1	後 見	令和4年8月20日
2	保 佐	令和5年2月7日
3	保 佐	令和5年4月4日

## 8 社会福祉法人の社会貢献活動「しあわせネットワーク」への加入による課題を抱えた世帯への支援の実施

青森県社会福祉協議会が実施する「しあわせネットワーク」に加入し、総合相談や経済的援助を通じて世帯の自立に向けた支援を行った。

○支援件数 3件

支援内容：食料品現物支給1件、電気料支払い2件

※生活課題に応じて、助け合い金庫及びフードバンクを併せて支援した。

### III 生活支援サービス部門

#### 1 歳末支援事業の実施による地域福祉の充実

共同募金歳末たすけあい助成と社協会費を財源に以下のとおり実施した。

- (1) 町内会等による地域交流支援事業 【別表3】 総額 799,500円
- (2) 準要保護児童・生徒に対し1人2,000円分のVISAギフトカードを、学校を通じて進呈した。 要支援者523名 総額 1,046,000円
- (3) 生活困窮世帯支援事業は該当する相談がなかった。

- (4) 福祉団体活動支援事業団体 【別表4】 総額 343,256円

- ア 三沢手話サークルありんこ
- イ 三沢市身体障害者福祉会
- ウ 三沢地区更生保護女性会
- エ お助けマンクラブ
- オ 障害者地域生活支援センターぴあ利用者の会
- カ 三沢市母子寡婦福祉連合会
- キ ワークランドつばさ利用者自治会「ウイング」



【ワークランドつばさ  
利用者自治会「ウイング」】



【三沢手話サークルありんこ】



【お助けマンクラブ】



(5) NHK歳末たすけあい運動との協働による支援事業

青森県共同募金会とNHKへの配分申請により、市内在住の85歳以上の高齢者のうち、近隣市町村に親族が居住していない方に「おせち料理」を購入し、地区担当民生委員の協力を得て大晦日に配達した。

21人 総額 42,000円

**令和5年度 年末年始町内会活動等支援事業実施町内会一覧**

【別表3】

(事業報告受付順)

No.	申請町内会・団体	主たる内容	実施月日	助成金額
1	ひばりヶ丘団地町内会	町内会忘年会（餅つき・ビンゴ）	R5. 12. 10	22,000円
2	南町町内会	クリスマスプレゼントと餅の配布	R5. 12. 17	30,000円
3	緑町町内会	お楽しみ食事会	R5. 12. 17	30,000円
4	泉町内会	新年会	R6. 1. 6	14,000円
5	織笠町内会	総会及び新年親睦会	R6. 1. 7	32,000円
6	堀口一丁目町内会	もちつきの会及び・防災用品取扱い説明	R5. 12. 24	24,000円
7	大津町内会	大津社会福祉センター・四川目金比羅神社大掃除交流会	R5. 12. 17	34,000円
8	東町町内会	町内会餅つき会	R5. 12. 23	85,000円
9	塩釜町内会	令和5年度町内会総会及び新年会	R6. 1. 3	16,000円
10	美野原三丁目町内会	DVD鑑賞、健康体操、ビンゴゲーム	R6. 1. 13	21,000円
11	西花園町町内会	新年顔合わせ会及び餅つき大会	R6. 1. 13	40,000円
12	大町第一町内会	新年交流会	R6. 1. 13	24,000円
13	緑町一丁目町内会	新年お楽しみ会	R6. 1. 13	23,000円
14	駒沢町内会	新年交流会	R6. 1. 14	11,000円
15	自由ヶ丘町内会	町内会新年交流会	R6. 1. 13	18,000円
16	栄町町内会	栄町町内会員・老人クラブ合同新年交流会	R6. 1. 21	23,000円
17	美野原一丁目町内会	新年懇親会	R6. 1. 14	28,000円
18	三川目町内会	町内会総会及び新年会	R6. 1. 8	53,000円

19	淋代町内会	総会及びお楽しみ会	R6. 1. 7	17,000 円
20	上屋敷町内会	新年会及びボッチャ大会	R6. 1. 28	24,000 円
21	浜三沢町内会	定時総会及び芸能発表会	R6. 1. 28	55,000 円
22	南山町内会	町内会新年会	R6. 1. 21	51,000 円
23	平畑一丁目町内会	新年祝賀会	R6. 1. 21	10,000 円
24	鹿中町内会	総会及び新年交流会	R6. 1. 3	37,000 円
25	本町四丁目町内会	新年餅つき大会及び新年大交流会	R6. 1. 28	21,000 円
26	岡三沢七丁目町内会	新年交流会	R6. 1. 28	23,000 円
27	前平町内会	新年懇親会	R6. 1. 21	14,500 円
28	根井町内会	交流会食会	R6. 1. 21	19,000 円
合 計				<u>799,500 円</u>

※上記のほか、人数が集まらず計画を中止した町内会が 1 町内会



R5.12.10 ひばりヶ丘団地町内会  
・町内会忘年会（餅つき・ビンゴ）



R5.12.17 南町町内会  
・クリスマスプレゼントと餅の配布

## 令和5年度 歳末たすけあい助成事業（福祉団体）助成明細

助 成 先	事 業 内 容	助 成 額
三沢手話サークルありんこ	手話サークルありんこクリスマス会 12月12日 三沢市総合社会福祉センター	55,263円
三沢市身体障害者福祉会	新年のつどい 12月18日 三沢市総合社会福祉センター	18,103円
三沢地区更生保護女性会	歳末助け合い事業 会員交流会 1月15日 三沢市総合社会福祉センター	50,000円
お助けマンクラブ	歳末たすけあい事業 親子餅つき会 1月20日 松ヶ丘・自由ヶ丘地区コミュニティ 集会施設	50,000円
障害者地域生活支援センター ぴあ 利用者の会	ぴあ三沢クリスマス会 歳末たすけあい事業 12月23日 グランヒルつたや	80,000円
三沢市母子寡婦福祉連合会	歳末たすけあい事業 体操をしながらの新年会 1月20日 ぎょらく	22,670円
ワークランドつばさ 利用者自治会「ウイング」	ワークランドつばさ「ウイング年末交流会」 12月28日 ワークランドつばさ事業所内食堂	67,220円
合計 7 件		343,256円

## 2 移送サービス事業の受託

### (1) 高齢者移送サービス

介護度4・5の方を対象に、リフト付き自動車にて市内の病院受診等の送迎を行った。月別実績については以下のとおり。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
病院受診	28	24	32	35	36	21	36	32	16	20	22	36	338
病院入退院	0	0	0	1	0	2	0	0	1	0	0	1	5
ショート入退所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
施設入退所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
転院	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
巡回審査等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計件数	28	24	32	36	36	23	36	33	17	20	22	37	344
月毎の利用者数	13	10	15	14	14	11	15	13	9	8	7	17	--
現在の利用者数	13	18	24	28	28	29	31	34	36	36	38	43	43
稼働日数	9	11	12	11	13	8	14	11	7	9	10	12	127



### (2) はまなす医療療育センター移送サービス

八戸市の青森県立はまなす医療療育センターへの通所手段がない児童と保護者を対象に移送を行うものであるが、平成26年度から利用なし。

【参考】

## 年度別移送実績推移

## (1) 高齢者移送サービス

項目 \ 年度	26年	27年	28年	29年	30年	元年	02年	03年	04年	05年
病院受診	650	690	666	494	471	392	449	464	475	338
病院入退院	25	22	11	16	15	15	21	7	11	5
ショート入退所	0	0	0	1	0	0	0	1	2	0
施設入退所	0	1	0	1	0	1	0	0	0	0
転院	0	1	0	2	1	1	2	0	0	1
巡回審査等	0	2	0	2	2	0	0	0	0	0
合計件数	675	716	677	516	489	409	472	472	488	344
年間利用者数	74	82	70	57	46	51	56	48	53	43
稼働日数	186	189	182	164	153	146	159	153	158	127

### 3 配食サービス事業の受託運営事業の実施

市からの委託事業として、一人暮らし高齢者をはじめとする食事の支度が困難な方を対象に昼食の弁当を配達し、食生活の改善と健康増進を図り、併せて安否確認等の見守りを行った。

- ①配 送 ボランティアの協力により、3 コースに分かれて午前の配達と午後  
の回収を実施。令和5年度のボランティア活動者は4名であったが、ボ  
ランティアが活動できない日は職員が対応した。
- ②料 金 1食 525 円。そのうち本会では、共同募金の配分金を活用して 25 円を  
助成し、利用者からは 500 円の負担をしてもらう。
- ③実 施 日 月～金の平日の昼食として実施。ただし、12月31日には1食 1,000 円  
のおせち弁当を配達した。
- ④利 用 者 概ね 65 歳以上の単身高齢者を対象とし、高齢者夫婦世帯や日中独居の高  
齢者も利用している。
- ⑤安 否 確 認 弁当を届けながら話し相手や相談対応、服薬確認を行い、利用者の様子  
の変化等を観察し、必要があれば関係機関との連絡調整等を行った。個々  
の病状や生活環境に配慮した対応を心がけた。

#### ○ 月 別 実 績

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合 計	前年 度比
利用者数	44	48	50	50	52	55	53	50	52	50	49	48	80人	+14
日 数	20	20	22	20	22	20	21	20	20	19	19	20	243	0
配 食 数	559	565	631	553	622	575	580	541	556	515	492	511	6700	+208
ボラ人数	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	0
ボラ日数	54	52	55	53	59	54	51	52	52	48	48	52	627	+5

※利用者数・ボラ人数の合計は、年度登録者数を記載。



メニュー例：ごはん・白カブみそ汁・銀鮭漬け焼き・すき昆布  
青菜辛子和え・ミートボール・つぼ漬け・ぶどう

#### 4 日常生活用具貸与事業

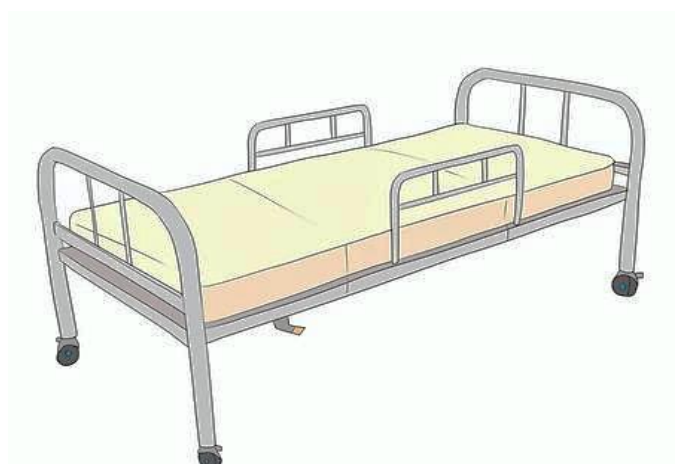
令和5年度 貸出し・保有実績表(R6.3月末現在)

電動ベッド	
保有台数	24台
貸出件数	23件
貸出可能な在庫数	1台
利用率	96%

手動ベッド	
保有台数	30台
貸出件数	24件
貸出可能な在庫数	6台
利用率	80%

車椅子	
保有台数	64台
貸出件数	51件
貸出可能な在庫数	13台
利用率	80%

令和5年度廃棄台数	
電動ベッド	2台
手動ベッド	2台
車椅子	6台



## 5 三沢市路線バス高齢者いきいきパス券発行事業の実施

平成24年度から、三沢市の委託事業となった「三沢市路線バス高齢者いきいきパス券発行事業」を受託し、事務を行っている。

この事業は、特に浜通り地区を主眼に、高齢者の通院等のバス利用を支援するもので、1ヶ月6,000円のパス券を利用者本人負担3,000円、三沢市負担3,000円で購入することができ、乗り降りに際しては1回150円の運賃を支払うというものである。月別・地区別の購入実績は次のとおり。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	実質人数
総計	18	14	14	13	10	13	10	15	2	2	3	0	114	17
北部地区	13	10	9	8	5	8	6	10	2	2	3		76	12
塩釜	5	3	3	3		3		3					20	3
織笠	5	4	3	3	2	2	3	3					25	5
六川目														
細谷								1					1	1
朝日														
谷地頭		1	2		1	1	1	1	1	1	2		11	1
庭構	3	2	1	2	2	2	2	2	1	1	1		19	2
新森														
東部地区	5	4	5	5	5	5	4	5					38	5
淋代	5	4	5	5	5	5	4	5					38	5
市内中心部														





## IV 受託施設・運営施設サービス部門

### 1 就労継続支援 B 型事業所ワークランドつばさの設置運営

→別冊事業報告書のとおり

### 2 指定管理者制度に基づく児童館（センター）の運営 及び岡三沢児童クラブの受託運営

→別冊事業報告書のとおり

### 3 6 館・1 クラブ合同による総合的運営事業

→別冊事業報告書のとおり

### 4 指定管理者制度に基づく「いきいきデイセンター」の管理運営

#### (1) 受託期間

令和 5 年 4 月 1 日から令和 10 年 3 月 31 日（5 年間）

#### (2) 事業内容

##### ①受託事業（三沢市いきいきデイセンター設置条例に規定する業務）

- ・事業内容：介護予防、食事・入浴の提供、健康・生活相談、その他
- ・事業対象者：65 歳以上の介護認定の非該当の方
- ・利用条件：週 1 回利用（月～金曜日）、1 日の定員 25 名
- ・利用料：500 円（食費の実費分）

##### ②自主事業（指定管理者が実施）

- ・「サロンかだれ家<sup>や</sup>」（室内ゲーム中心に高齢者の集いの場として実施）
- ・実施月 2 回（原則第 1・3 土曜日、午前中、参加料：300 円）

(3) 事業結果 【実施期間：令和5年4月1日～令和6年3月31日】

①受託事業（三沢市いきいきデイセンター）

利用人数

（単位：人）

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
日数	20	20	22	20	22	20	21	20	20	18	19	20	242
延べ人数	197	179	185	182	155	173	195	200	185	158	185	179	2,173

利用開始：16名、利用中止：19名、年度末時点の利用登録者：64名

利用者数：前年度からは新規利用者が増加したものの、中止となった利用者も増えた結果、全体的に利用人数は減少となった。【前年度比延77名の減】

【いきいきデイセンターの過ごし方】

- 9：30 受付・健康チェック
- 10：00 入浴・自由活動
- 11：30 誤嚥防止体操（パタカラ体操）
- 11：45 昼食
- 12：30 自由活動（カラオケ・トランプ等）
- 13：30 レクリエーション（介護予防体操・ボッチャなど）
- 14：30 自由活動・帰宅



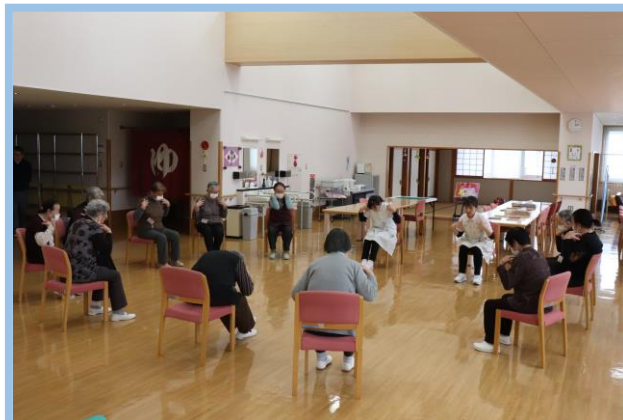
昼食提供例（クリスマス週間）

※この他、季節の行事を楽しむ日もあります。

【いきいきデイセンターの様子】



受付の様子



レクリエーション（体操）



レクリエーション（ゲーム）



お花見の様子

## ②自主事業（サロンかだれ家）（※18 ページ参照）

男性が参加しやすいサロン活動を目的に始めた事業であるが、参加者は男女問わず増加傾向にある。参加者の声に応え、令和5年度から第1・第3土曜日の月2回の開催とした。

## (4) 事業運営について

- ・利用者の高齢化や家庭の事情などにより利用率の減少が続いている。週に複数回利用したいと希望する利用者もいるため、施設の利用回数も含め検討したい。
- ・介護予防施設の役割を果たすため、新たなメニューを取り入れると共に、市担当課とより一層の連携を図り魅力ある施設運営を図っていききたい。
- ・設備の老朽化（厨房設備、給湯設備等）がみられ、修繕工事が必要となる事が予想されるため、市担当課と協議を継続していききたい。
- ・6月実施の水質検査にてレジオネラ属菌が確認されたため入浴を中止とした。利用者の健康被害は無く、速やかに市担当課へ報告すると共に対策を検討した。保健所の指導に基づき、2つの浴槽の連結部分を止める工事と熱交換器への消毒液注入手順を変更する等の対策を講じたのち、水質検査を実施し保健所の許可により10月から入浴を再開した。

## V 法人運営部門

### 1 理事会・評議員会・部会・委員会の開催

理事会 3 回、評議員会 2 回、監査会 1 回、地域福祉部 2 回、表彰審査委員会 1 回を開催して事業を進めた。

→ 「2 運営」(P.6) 参照

### 2 社協会員、並びに賛助会員の募集・拡大による、自主財源の確保

#### ○社協会員制度の推進

**正会員**：町内会等を通じて 1 世帯あたり 1 口 500 円の会費納入を依頼。協力依頼のため『令和 5 年度社協会員加入推進事業・年末年始町内会活動支援事業説明会』を開催した。その結果、令和 5 年度の会費実績は合計金額 3,346,000 円となり、前年度に比べて世帯数では 311 世帯減少し、49,300 円の減額となった。

⇒ 社協会員加入推進事業・年末年始町内会活動支援事業説明会  
11 月 22 日(水) 三沢市総合社会福祉センター

**特別会員**：理事・監事 5,000 円、評議員 3,000 円。社協役員を対象とした制度。

**賛助会員**：個人会員 1 口 5,000 円、団体・法人会員 1 口 10,000 円。令和 5 年度は個人会員 7、団体・法人会員 15 となった。

**特別賛助会員**：平成 26 年度から設けた会費制度として、一週間以上の日常生活用具(ベッド・車椅子等)借用者を対象とした特別賛助会員制度は、52 件 36,000 円の会費収入となった。

⇒ 参 考 【別表 5】三沢市社会福祉協議会賛助会員一覧表 (P.52)

【別表 6】令和 5 年度三沢市社会福祉協議会会費納入町内会一覧  
(P.53)

### 3 愛の輪基金積立事業の実施

#### (1) 愛の輪基金の強化・運用

① 愛の輪基金の造成・管理の状況について ⇒ 【別表 7・8】のとおり

② 果実の活用について

ここ数年、預貯金利息の減少により、基金の果実を活用した事業の実施が非常に難しい状況にあった。その状況を考慮し、4 年度から積立基金の一部

を国債の運用とすることになった。5年度は、社協まつり事業に活用し、市民の方々に地域福祉活動の啓発活動に繋がる取り組みを行った。

○基金の利息

種類	件数	額面総額	利息総額
定期預金	7件	50,000,000円	1,001円
普通預金	1件	4,274,110円	40円
国債	1件	20,000,000円	280,000円

③ 積立について

⇒ 愛の輪基金積立事業として 519,492円を積立金とした。

**(2) 寄付金の活用**

令和5年度の寄附は、50万円までは愛の輪基金へ繰り入れ、超えた分は原則一般財源として「法人運営事業経理区分」で受け入れた。その結果、年間寄附金額 1,216,757円のうち、447,265円(個人7件、団体7件)を一般財源として活用した。

・雑収入コピー機利用寄附	29,303円
・指定寄附5件	250,000円

## 【別表5】

## 三沢市社会福祉協議会賛助会員一覧表

	会員番号	氏名	申込日	会員番号	団体・法人名	申込日
1	028	高橋博美	H13.03.26	025	財団法人 三沢畜産公社	H12.06.30
2	033	高松朝子	H14.04.11	027	三沢陶韻クラブ	H12.12.08
3	051	松橋信子	H23.09.29	032	株式会社 東北企画	H13.05.16
4	055	福田和男	H26.12.09	035	三沢いすゞ自動車(株)	H15.03.17
5	056	宮崎倫子	H27.03.25	036	三沢市商工会	H15.04.10
6	057	宮野楠見	H28.09.27	037	株式会社 苫米地商店	H15.04.10
7	059	福田妙子	R01.7.24	039	有限会社 つたや会館	H15.04.10
8				040	株式会社 中屋敷建設	H21.09.18
9				049	NPO 法人 障害者地域生活支援センター ぴあ	H24.04.24
10				052	有限会社 ループ	H24.08.01
11				053	株式会社 三沢警備保障	H26.06.16
12				054	株式会社 下久保建材店	H26.06.16
13				058	社会福祉法人 希望	H29.05.12
14				060	合同会社ビードル産直市場	R01.10.24
15				061	フリーメイソン青森ロッジNo.10	R04.08.05
		個人会員 7			団体・法人会員 15	

## 令和5年度 三沢市社会福祉協議会会費納入町内会一覧

No	町内会名	加世帯数	入会費実績	納入月日	No	町内会名	加世帯数	入会費実績	納入月日	No	町内会名	加世帯数	入会費実績	納入月日
1	春日台一丁目	114	57,000	12/26	41	桜町二丁目	50	25,000	2/5	78	堀口	53	26,500	3/11
2	春日台二丁目	76	38,000	12/4	42	桜町三丁目	25	12,500	1/17	79	堀口一丁目	81	24,000	11/29
3	春日台三丁目	118	59,000	12/11	43	桜町団地	42	21,500	12/15	80	堀口団地			
4	春日台四丁目	25	15,000	12/21	44	桜町官舎				81	松ヶ丘	200	80,000	12/1
5	古間木一丁目	41	20,500	3/8	45	飲食街				82	自由ヶ丘	74	37,000	11/30
6	古間木二丁目	106	53,000	3/21	46	若葉会	29	5,000	12/22	84	泉	36	18,000	12/18
7	朝日台	24	12,000	2/2	47	松原町	97	10,000	12/19	85	南山	200	100,000	12/13
8	古間木団地	65	32,500	11/30	48	美野原一丁目	144	40,000	11/29	86	深谷	129	20,000	12/22
9	ひばりヶ丘団地	92	46,000	12/4	49	美野原二丁目	79	39,500	1/10	87	日の出	70	35,000	2/8
10	本町一丁目	18	9,000	2/8	50	美野原三丁目	88	44,000	12/26	88	大津	218	85,000	12/11
11	駅前	21	10,500	12/5	51	栄町	129	64,500	11/24	89	さつきヶ丘	162	81,000	11/28
12	本町三丁目	13	6,500	12/13	52	東町	232	116,000	12/15	90	浜三沢	149	74,500	1/30
13	本町四丁目	41	21,000	12/28	53	南町	180	30,000	12/4	91	三川目	166	83,000	12/11
14	薬師町一丁目	41	20,500	11/27	54	緑町	85	43,000	1/10	92	鹿中	134	67,000	1/15
15	薬師町二丁目	31	16,000	1/5	55	緑町一丁目	46	23,000	12/12	95	淋代	191	76,400	1/29
16	千代田町	173	40,000	3/25	56	幸町一丁目	61	30,000	12/27	96	細谷	54	27,000	11/15
17	新町一丁目	18	9,000	12/5	57	幸町二丁目	74	37,000	12/8	97	六川目	167	83,500	11/30
18	新町二・三・四丁目	143	82,500	1/9	58	幸町三丁目	49	20,000	1/17	98	織笠	85	42,500	12/19
19	大町第一	70	35,000	12/4	59	基地従業員宿舎自治会				99	塩釜	139	69,500	1/12
20	大町第二	29	8,700	12/6	60	平畑66	112	20,000	12/7	100	新森	81	40,500	12/11
21	大町第三	38	19,000	1/31	61	平畑一丁目	20	10,000	1/19	102	根井	38	19,000	11/30
22	大町第四	39	21,500	3/25	62	平畑二丁目	24	10,000	12/22	103	朝日	19	9,500	12/11
23	大町第一特借				63	平畑団地	13	10,000	9/4	104	高野沢	24	12,000	12/22
24	大町第二特借	6	3,000	3/25	64	本岡三沢	97	46,000	11/28	105	谷地頭	81	25,000	12/13
25	松園町一丁目	146	30,000	12/8	65	下久保	248	50,000	3/25	106	富崎	18	9,000	12/12
26	松園町二丁目	57	28,500	1/31	66	岡三沢四、五丁目	70	35,000	12/8	107	八幡	15	7,500	2/5
27	松園町すみれ	14	8,400	11/30	67	岡三沢六丁目	60	10,000	2/9	108	越下	14	7,000	11/20
28	花園町	94	10,000	11/28	68	岡三沢八丁目	68	34,000	12/8	109	泉町第二	33	16,500	12/27
29	西花園町	155	70,000	12/8	69	岡三沢一丁目	15	7,500	12/8	110	清水	12	7,500	1/30
30	上久保	161	81,000	1/5	70	梢町	37	18,500	10/12	111	虹ヶ丘			
31	第一中央商店街	11	5,500	12/5	71	東岡三沢	230	115,000	2/20	112	岡三沢七丁目	46	23,000	12/14
32	中央町一丁目	20	10,000	12/19	72	木崎野	140	70,000	2/2	113	前平	25	14,500	1/10
33	中央町二丁目	28	14,000	1/11	73	後久保特借				114	南ニュータウン	93	46,500	3/11
34	中塩通り	11	5,500	11/28	74	上屋敷	48	24,000	12/15	115	空港通り	10	3,000	2/5
36	一二三街	13	6,500	1/23	75	駒沢	33	16,500	12/12	116	前平西	10	5,000	12/11
39	銀座連合	187	30,000	3/7	76	こがね町	111	55,500	12/13					
40	桜町一丁目	20	10,000	12/11	77	北園	165	33,000	10/25					
	小計	2,259	944,600			小計	2,901	1,126,000			小計	2,827	1,275,400	
											合計	7,987	3,346,000	

※ 令和6年3月31日までの受付分を記載しております。

【別表 7】

## 愛の輪基金積立事業「年度別積立金一覧」

年度	区分 一般寄附金	雑収入 (コピー機寄附等)	受取利息・ 配当金収入	一般会計か らの繰入金	法人運営事業 等での活用分	合 計
平成元年度	0	0	0	100,000	0	100,000
平成2年度	1,458,301	0	247,921	5,500,000	0	7,206,222
平成3年度	1,736,477	0	1,083,064	8,812,310	0	11,631,851
平成4年度	1,800,186	0	196,868	775,390	0	2,772,444
平成5年度	2,219,610	0	916,903	912,860	0	4,049,373
平成6年度	3,172,234	0	730,259	926,850	0	4,829,343
平成7年度	1,831,360	24,739	596,716	997,965	0	3,450,780
平成8年度	3,124,747	25,658	245,585	1,070,720	0	4,466,710
平成9年度	2,608,536	21,385	186,952	953,670	0	3,770,543
平成10年度	2,776,372	25,697	142,940	1,204,100	0	4,149,109
平成11年度	2,677,428	41,652	138,168	1,231,030	0	4,088,278
平成12年度	2,884,225	41,754	72,792	0	100,000	2,898,771
平成13年度	3,402,631	71,735	80,186	0	100,000	3,454,552
平成14年度	2,264,773	75,919	26,644	0	1,100,000	1,267,336
平成15年度	2,082,705	89,332	15,347	0	450,000	1,737,384
平成16年度	1,694,894	88,061	15,383	0	250,000	1,548,338
平成17年度	1,776,128	141,251	15,363	0	250,000	1,682,742
平成18年度	1,074,998	133,241	20,876	0	20,000	1,209,115
平成19年度	658,989	103,916	250,106	0	386,600	626,411
平成20年度	916,050	124,385	430,632	0	555,017	916,050
平成21年度	711,944	86,864	288,580	0	309,000	778,388
平成22年度	548,365	71,627	110,404	0	182,000	548,396
平成23年度	518,978	84,779	42,859	0	115,000	531,616
平成24年度	629,940	88,698	23,853	0	120,000	622,491
平成25年度	506,814	59,899	12,969	0	0	579,682
平成26年度	756,223	69,015	23,664	0	280,000	568,902
平成27年度	524,686	47,049	17,554	0	70,000	519,289
平成28年度	518,452	47,000	18,133	0	65,000	518,585
平成29年度	511,720	33,000	10,059	0	50,000	504,779
平成30年度	516,890	36,000	6,527	0	50,000	509,417
令和元年度	524,664	25,000	7,017	0	45,517	511,164
令和2年度	490,530	24,000	7,039	0	66,039	455,530
令和3年度	551,317	17,000	4,386	0	200,000	372,703
令和4年度	511,847	26,507	141,538	0	0	679,892
令和5年度	519,492	29,303	281,041	0	0	829,836
合 計	48,502,506	1,754,466	6,408,328	22,484,895	4,764,173	74,386,022
今年度 の説明	20件 別表8の通り	コピー機寄附	普通預金・定期 預金・国債利子			



年度別寄附状況月別一覧表(8ヵ年比較表)

【別表8】

令和6年3月31日現在

平成28年度					平成29年度					平成30年度					平成31年度								
月別	寄附金額	件数	内訳			月別	寄附金額	件数	内訳			月別	寄附金額	件数	内訳			月別	寄附金額	件数	内訳		
			個人	法人	団体				個人	法人	団体				個人	法人	団体				個人	法人	団体
4	153,870	5	2	2	1	4	60,000	2		1	1	4	50,000	1		1	4	53,035	3	2	1		
5	5,000	3	3			5	55,710	7	5		2	5					5	30,000	2	1	1		
6	93,631	2			2	6	50,000	1			1	6	12,000	2	1		1	19,760	3	2	1		
7	50,279	2			2	7	24,010	2	1		1	7					7	38,941	3	1	2		
8	3,393	1	1			8	2,000	1	1			8	21,890	2	2		8	4,175	2	2			
9	145,720	4	1		3	9	320,000	2	1		1	9					9	17,897	2		2		
10	66,559	5	3	1	1	10						10	423,000	5	2		3	10	139,311	8	2	6	
11						11						11	10,000	1			1	11	16,045	3	1	2	
12						12						12					12	205,500	5	2	3		
1						1						1					1						
2						2						2					2						
3						3						3					3						
合計	518,452	22	10	3	9	合計	511,720	15	8	1	6	合計	516,890	11	5	1	5	合計	524,664	31	13	1	17

令和2年度					令和3年度					令和4年度					令和5年度								
月別	寄附金額	件数	内訳			月別	寄附金額	件数	内訳			月別	寄附金額	件数	内訳			月別	寄附金額	件数	内訳		
			個人	法人	団体				個人	法人	団体				個人	法人	団体				個人	法人	団体
4	50,000	1		1		4	70,000	2	1	1		4	101,347	3	1	2	4	200,000	4	2	1	1	
5	44,248	2	1	1		5	22,578	2	1		1	5	130,000	2	1		1	5	22,808	3	3		
6	23,000	2	2			6	2,300	1	1			6					6						
7	10,000	1	1			7	64,110	5	4		1	7	16,500	1	1			7	20,338	1			1
8						8	13,150	1			1	8	224,000	4	3		1	8	57,278	4	4		
9	22,000	2	2			9	1,900	1	1			9	10,000	1	1			9	16,068	3	2	1	
10	44,142	3	2		1	10	41,000	5	4		1	10	30,000	1			1	10	103,000	4	1		3
11	2,000	1	1			11	199,279	4	2	1	1	11					11	100,000	1	1			
12	195,000	8	4		4	12	130,000	3	1		2	12					12						
1	30,000	1	1			1						1					1						
2	68,140	4	1		3	2						2					2						
3	2,000	1	1			3	7,000	2	2			3					3						
合計	490,530	26	16	2	8	合計	551,317	26	17	2	7	合計	511,847	12	7	2	3	合計	519,492	20	13	2	5

## 4 広報活動の充実

### (1) 社協だよりによる情報発信

#### ○主な掲載記事

令和5年 5月1日付 第223号	安心電話・収集ボランティア・事業計画・予算 他
令和5年 7月1日付 第224号	配食サービス・事業報告・決算報告 他
令和5年 8月1日付 第225号	いきいきデイ・あっぷるハート・会いたい応援 他
令和5年 9月1日付 第226号	社協まつり・ボラ連だより 他
令和5年10月1日付 第227号	社協まつり報告・募金会だより 他
令和5年11月1日付 第228号	市民福祉大会・いきいき生活サポート事業・募金会 他
令和5年12月1日付 第229号	市民福祉大会報告・青森県社会福祉大会報告 他
令和6年 2月1日付 第230号	能登半島地震義援金・災害ボラ・生活福祉資金 他
令和6年 3月1日付 第231号	年末年始支援事業報告・ボラ保険 他

#### ○配布先

- ・町内会毎戸配布
- ・賛助会員へ送付
- ・公共機関や学校、関係団体へ送付
- ・ホームページに掲載



### (2) ホームページによる情報発信

ホームページURL <http://misawa-shakyo.jp>

社協だよりの掲載による広報活動の推進に取り組んだ。社会福祉法人としての情報公開については更新に至っていないため、適宜更新に努めるものとする。

### (3) マスコットキャラクター「はとまる」の活用による社協活動の周知

社協だよりに掲載したほか、様々な機会をとらえて「はとまる」を活用し、事業周知を図った。

## 5 第5次地域福祉活動計画の評価並びに第6次地域福祉活動計画の策定

第5次三沢市地域福祉活動計画の評価を踏まえ、新たな課題に対応するため、地域福祉活動計画策定委員会（地域福祉部会）において令和6年度から10年度までの5年間を計画期間とする第6次三沢市地域福祉活動計画を策定した。

## 6 研修会の実施・参加等による役職員の資質の向上

### (1) 成年後見制度に関する職員研修会

令和5年4月28日(金) 六戸町社会福祉協議会

主 催：六戸町社会福祉協議会 参加者：渡辺・種市・相内

### (2) 令和5年度 第1回基幹的社会福祉協議会連絡会議

令和5年5月12日(金) 青森県社会福祉協議会

主 催：青森県社会福祉協議会 参加者：種市

### (3) 令和5年度 前期社会福祉援助技術実習 実習連絡会

令和5年5月17日(水) オンライン参加

主 催：東北福祉大学 参加者：渡辺

### (4) 「青森しあわせネットワーク」活動説明会

令和5年5月23日(火) オンライン参加

主 催：青森県社会福祉協議会

参加者：山崎・法量・渡辺・種市・田中・佐々木

### (5) 令和5年度 県市町村社協連絡会総会及び役職員研修会

令和5年5月31日(水) ホテル青森

主 催：青森県社会福祉協議会 参加者：山崎

### (6) 令和5年度 青森県生活支援コーディネーター情報交換会

令和5年7月10日(月) オンライン参加

主 催：青森県社会福祉協議会

参加者：相内・生活支援コーディネーター7名・介護福祉課1名

### (7) 令和5年度 青森県生活支援コーディネーター養成研修【基礎編】

令和5年8月30日(水) オンライン参加

主 催：青森県社会福祉協議会

参加者：山崎・種市・相内・生活支援コーディネーター5名・介護福祉課1名

**(8) 令和5年度青森県生活支援コーディネーター養成研修【実践編】**

令和5年10月5日(木) オンライン参加

主 催：青森県社会福祉協議会

参加者：山崎・種市・白銀・相内・生活支援コーディネーター7名  
介護福祉課1名

**(9) 令和5年度 社会福祉協議会活動全国会議**

令和5年11月7日(火)～8日(水) 全社協灘尾ホール（東京都）

主 催：全国社会福祉協議会 参加者：山崎・法量

**(10) 令和5年度 生活福祉資金貸付担当者研修会**

令和5年11月9日(木) 観光物産館アスパム

主 催：青森県社会福祉協議会 参加者：白銀・佐々木

**(11) 令和5年度 地域のお宝発表会 in あおもり**

令和5年11月17日(金) 青森県総合社会教育センター

主 催：青森県社会福祉協議会

参加者：渡辺・種市・白銀・相内・生活支援コーディネーター10名

**(12) 令和5年度 災害ボランティアセンター設置運営者研修**

令和5年11月27日(月) 観光物産館アスパム

主 催：青森県社会福祉協議会 参加者：小泉・相内

**(13) 令和5年度 青森県防災（災害）ボランティアコーディネーター連携研修会**

令和5年11月28日(火) アピオあおもり

主 催：青森県・青森県社会福祉協議会 参加者：白銀・佐々木

**(14) 令和5年度 第2回基幹的社協等連絡会議**

令和5年11月30日(木) アピオあおもり

主 催：青森県社会福祉協議会 参加者：種市・白銀・相内

**(15) 令和5年度 ソーシャルワーク実習Ⅱ報告会**

令和5年12月22日(金) 青森県立保健大学

主 催：青森県立保健大学 参加者：渡辺

**(16) 令和5年度 高齢者権利擁護意思決定支援研修**

令和6年1月18日(木) オンライン参加

主催：青森県・青森県社会福祉士会

参加者：渡辺・種市・白銀・相内

**(17) 上十三社協職員連絡会ブロック研修会**

令和6年1月26日(金) 十和田市民交流プラザトワーレ

主催：上十三社協職員連絡会

参加者：種市・田中

**(18) 能登半島地震 被災地社協と支援者からの現地報告会**

令和6年1月27日(土) オンライン参加

主催：災害時の都道府県福祉救援・

ボランティア本部機能を考える勉強会実行委員会

参加者：渡辺

**(19) 令和5年度 成年後見事業連絡会議**

令和6年2月26日(月) オンライン参加

主催：青森県社会福祉協議会

参加者：渡辺・種市・相内

**(20) あおもりフードバンク活動説明会**

令和6年2月29日(木) オンライン参加

主催：青森県社会福祉協議会

参加者：渡辺・佐々木

**(21) 令和5年度 第3回基幹的社会福祉協議会連絡会議**

令和6年3月8日(金) アピオあおもり

主催：青森県社会福祉協議会

参加者：種市・白銀・相内

### Ⅲ 令和5年度年間行事一覧表

(主催及び関連行事別)

全国・東北・県関係			
月	日	会 議 ・ 研 修 ・ 行 事 名	場 所
4	4	上十三地域市町村社会福祉協議会連絡会総会	横浜町ふれあいセンター
5	10	令和5年度郡市町村社協事務局長会議	県観光物産館アスパム
	15	上十三社会福祉協議会職員連絡会 令和5年度第1回役員会	六戸町老人福祉センター
	22	令和5年度福祉安心電話サービス事業担当者会議	オン ラ イ ン
	23	社会福祉法人による社会貢献活動「青森しあわせネットワーク」 令和5年度活動説明会	オン ラ イ ン
	31	青森県市町村社会福祉協議会連絡会 令和5年度総会及び社協 役員職員・監事等研修会	ホ テ ル 青 森
6	8	令和5年度青森県社会福祉協議会 第1回理事会	ホ テ ル 青 森
	26	令和5年度青森県社会福祉協議会 第2回理事会	ホ テ ル 青 森
7	3	第72回青森県社会福祉大会 第1回実行委員会	ホ テ ル 青 森
	27	青森県市町村社会福祉協議会連絡会 令和5年度市部会(組織会)	県民福祉プラザ
8	8	第72回青森県社会福祉大会 第2回実行委員会	ホ テ ル 青 森
	8	第72回青森県社会福祉大会 表彰審査委員会	ホ テ ル 青 森
10	31	第72回青森県社会福祉大会	リンクステーションホール青森
11	7~8	令和5年度社会福祉協議会活動全国会議	全社協 灘尾ホール
12	7	令和5年度青森県社会福祉協議会 第3回理事会	ホ テ ル 青 森
	11	「青森しあわせネットワーク」令和5年度推進会議	オン ラ イ ン
	26	青森県市町村社会福祉協議会連絡会 令和5年度地域福祉部会(組織会)	オン ラ イ ン
	26	令和5年度上十三社会福祉協議会職員連絡会ブロック研修会	十和田市民交流プラザトワーレ
2	2	令和5年度災害協定ネットワーク会議	オン ラ イ ン
	29	「あおもりフードバンク」活動説明会	オン ラ イ ン
3	13	令和5年度青森県社会福祉協議会 第4回理事会	ホ テ ル 青 森

市社協事務局関係			
4	3	令和5年度三沢市社会福祉協議会 辞令交付式	市総合社会福祉センター
4/11~3/15		法律相談(毎月第2火曜日)	三沢市社会福祉協議会
	15	第1回サロンかだれ家	いきいきデイセンター
	26	令和5年度三沢市地域ケア会議(全体会議)	市総合社会福祉センター

5	12	令和5年度第1回三沢市地域ケア会議(在介部会)	市総合社会福祉センター
	20	第2回サロンかだれ家	いきいきデイセンター
	22	三沢市社会福祉協議会 本部・つばさ・いきいきデイセンター 会計法人決算監査	市総合社会福祉センター
	27	三沢子ども宅食 おすそわけ便	市総合社会福祉センター
6	3	第3回サロンかだれ家	いきいきデイセンター
	13	令和5年度三沢市社会福祉協議会 第1回理事会	市総合社会福祉センター
	17	第4回サロンかだれ家	いきいきデイセンター
	21	令和5年度三沢市総合防災訓練説明会	三沢市公会堂
	27	令和5年度三沢市社会福祉協議会 第1回定時評議員会	市総合社会福祉センター
	27	令和5年度三沢市社会福祉協議会 第2回理事会	市総合社会福祉センター
7	1	第5回サロンかだれ家	いきいきデイセンター
	12	令和5年度三沢市社会福祉協議会 評議員選任解任委員会	市総合社会福祉センター
	14	令和5年度第2回三沢市地域ケア会議(在介部会)	市総合社会福祉センター
	15	第6回サロンかだれ家	いきいきデイセンター
	15	三沢市社会福祉協議会 職員採用試験	市総合社会福祉センター
	19	令和5年度三沢市地域ケア会議	市総合社会福祉センター
	29	三沢こども宅食 おすそわけ便	市総合社会福祉センター
8	2	第18回社協まつり 職員全体会議	三沢市社会福祉協議会
	4	第18回社協まつり 参加団体説明会	市総合社会福祉センター
	5	第7回サロンかだれ家	いきいきデイセンター
	19	第8回サロンかだれ家	いきいきデイセンター
9	1	令和5年度第3回三沢市地域ケア会議(在介部会)	市総合社会福祉センター
	2	第9回サロンかだれ家	いきいきデイセンター
	16	第10回サロンかだれ家	いきいきデイセンター
	20	令和5年度三沢市総合防災訓練全体会議	三沢市公会堂
	20	令和5年度三沢市地域ケア会議	市総合社会福祉センター
	24	第18回社協まつり	市総合社会福祉センター
10	6	令和5年度第1回地域福祉部会	市総合社会福祉センター
	7	第11回サロンかだれ家	いきいきデイセンター
	21	令和5年度三沢市総合防災訓練	市総合社会福祉センター
	26	令和5年度第1回表彰審査委員会	市総合社会福祉センター
11	4	第12回サロンかだれ家	いきいきデイセンター

	10	令和5年度第4回三沢市地域ケア会議(在介部会)	市総合社会福祉センター
	14	第36回三沢市民福祉大会	三沢市公会堂
	18	第13回サロンかだれ家	いきいきデイセンター
	22	令和5年度社協会員加入促進事業・年末年始町内会支援事業説明会	市総合社会福祉センター
	25	三沢こども宅食 おすそわけ便	市総合社会福祉センター
12	2	第14回サロンかだれ家	いきいきデイセンター
	16	第15回サロンかだれ家	いきいきデイセンター
1	6	第16回サロンかだれ家	いきいきデイセンター
	12	令和5年度第5回三沢市地域ケア会議(在介部会)	市総合社会福祉センター
	20	第17回サロンかだれ家	いきいきデイセンター
	27	三沢こども宅食 おすそわけ便	市総合社会福祉センター
2	3	第18回サロンかだれ家	いきいきデイセンター
	17	第19回サロンかだれ家	いきいきデイセンター
3	2	第20回サロンかだれ家	いきいきデイセンター
	11	令和5年度三沢市社会福祉協議会 第3回理事会	市総合社会福祉センター
	11	令和5年度第2回地域福祉部会	市総合社会福祉センター
	16	第21回サロンかだれ家	いきいきデイセンター
	26	令和5年度 三沢市社会福祉協議会 第2回評議員会	市総合社会福祉センター
	30	三沢こども宅食 おすそわけ便	市総合社会福祉センター

地域きずな支え合い生活支援体制整備事業			
4	21	第1回コーディネーター・ミーティング	市総合社会福祉センター
5	19	第2回コーディネーター・ミーティング	市総合社会福祉センター
6	16	第3回コーディネーター・ミーティング	市総合社会福祉センター
7	10	生活支援コーディネーター情報交換会	市総合社会福祉センター
8	30	令和5年度生活支援コーディネーター養成講座【基礎編】	市総合社会福祉センター
9	15	第4回コーディネーター・ミーティング	市総合社会福祉センター
10	5	令和5年度青森県生活支援コーディネーター養成研修【実践編】	市総合社会福祉センター
	14	令和5年度地域福祉セミナー	市総合社会福祉センター
11	17	令和5年度地域のお宝発表会 in あおもり	県総合社会教育センター
12	8	住民参加による有償型生活支援サービス「いきいき生活サポート事業」いきいきサポーター養成講座(入門編・ステップアップ編)	市総合社会福祉センター
	15	第5回コーディネーター・ミーティング	市総合社会福祉センター



1	19	第6回コーディネーター・ミーティング	市総合社会福祉センター
2	8	地域きずな座談会	花園町集会施設
2	9	地域きずな座談会	東岡三沢社会福祉センター
	13	地域きずな座談会	谷地頭集会施設
	14	地域きずな座談会	日の出集会施設
	16	第7回コーディネーター・ミーティング	市総合社会福祉センター
	20	地域きずな座談会	春日台社会福祉センター
	22	東町老人クラブ福祉講座	東町集会所
	28	地域きずな座談会	国際交流センター
	29	地域きずな座談会	大津社会福祉センター
3	6	地域きずな座談会	市総合社会福祉センター
	15	第8回コーディネーター・ミーティング	市総合社会福祉センター

### 福祉教育関係

5	17	令和5年度前期社会福祉援助技術実習 実習連絡会	オンライン
	26	三沢市立第三中学校 車椅子体験学習	市立第三中学校
6	14	三沢市立木崎野小学校 車椅子体験学習	市立木崎野小学校
	23	ソーシャルワーク実習Ⅱ指導者会議	オンライン
	28	三沢市立木崎野小学校 高齢者疑似体験学習	市立木崎野小学校
7/3~8/3		令和5年度東北福祉大学社会福祉援助技術実習	三沢市社会福祉協議会
	11	ソーシャルワーク実習Ⅰ指導者会議	オンライン
8	28	三沢市立上久保小学校 高齢者疑似体験学習	市立上久保小学校
8/28~9/26		令和5年度青森県立保健大学ソーシャルワーク実習Ⅱ	三沢市社会福祉協議会
	30	三沢市立上久保小学校 車椅子体験学習	市立上久保小学校
10/30~11/14		令和5年度青森県立保健大学ソーシャルワーク実習Ⅰ	三沢市社会福祉協議会
12	22	令和5年度ソーシャルワーク実習Ⅱ報告会	県立保健大学
1	30	三沢市立岡三沢小学校 高齢者疑似体験学習	市立岡三沢小学校
2	7	三沢市立古間木小学校 高齢者疑似体験学習 車椅子体験学習	市立古間木小学校
2	15	三沢市立岡三沢小学校 車椅子体験学習	市立岡三沢小学校

### 生活福祉資金貸付事業関係

11	9	令和5年度生活福祉資金貸付事業担当者研修会	県観光物産館アスパム
----	---	-----------------------	------------

日常生活自立支援事業関係			
5	12	令和5年度第1回基幹的社協等連絡会議	アピオあおもり
7	4	令和5年度日常生活自立支援事業専門員・生活支援員研修会	アピオあおもり
	10	令和5年度成年後見運営委員会	市総合社会福祉センター
7	19	令和5年度日常生活自立支援事業預かり書類等の現物検査	六戸町社会福祉協議会
	19	令和5年度日常生活自立支援事業預かり書類等の現物検査	三沢市社会福祉協議会
	28	令和5年度日常生活自立支援事業預かり書類等の現物検査	横浜町社会福祉協議会
	28	令和5年度日常生活自立支援事業預かり書類等の現物検査	六ヶ所村社会福祉協議会
11	30	令和5年度第2回基幹的社協等連絡会議	アピオあおもり
1	18	令和5年度高齢者権利擁護意思決定支援研修	オンライン
2	26	令和5年度 成年後見事業連絡会議	オンライン
3	8	令和5年度第3回基幹的社協等連絡会議	アピオあおもり

老人福祉関係			
5	29	令和5年度三沢市老人クラブ連合会通常総会及び懇親会	きざん三沢
10	13	第40回三沢市老人クラブ連合会芸能発表会	三沢市公会堂
11	17	三沢市老人クラブ連合会第30回交通安全・防犯大会	三沢市公会堂
1	22	三沢市老人クラブ連合会 新年会	きざん三沢

ボランティア関係			
4	1	令和5年度ボラ連クリーン作戦Ⅰ	木崎野小学校周辺
5	23	令和4年度三沢市ボランティア連絡協議会決算監査	三沢市社会福祉協議会
6	7	令和5年度ボランティア推進校 第1回連絡会議	市総合社会福祉センター
7	5	三沢市ボランティア連絡協議会 令和5年度第1回理事会	市総合社会福祉センター
	7	令和5年度ボランティア・市民活動実践セミナー	市総合社会福祉センター
8	4	令和5年度三沢市ボランティア連絡協議会 総会及び研修会	市総合社会福祉センター
9	9	令和5年度ボラ連クリーン大作戦Ⅱ	中央公園とその周辺
11	27	令和5年度災害ボランティアセンター設置運営者研修	県観光物産館アスパム
	28	令和5年度青森県防災(災害)ボランティアコーディネーター連携研修会	アピオあおもり
1	27	能登半島地震被災地社協と支援者からの現地報告会	オンライン
2	26	令和5年度ボランティア推進校 第2回連絡会議	市総合社会福祉センター

その他の総会等			
5	18	令和5年度三沢市赤十字奉仕団定例総会	市総合社会福祉センター

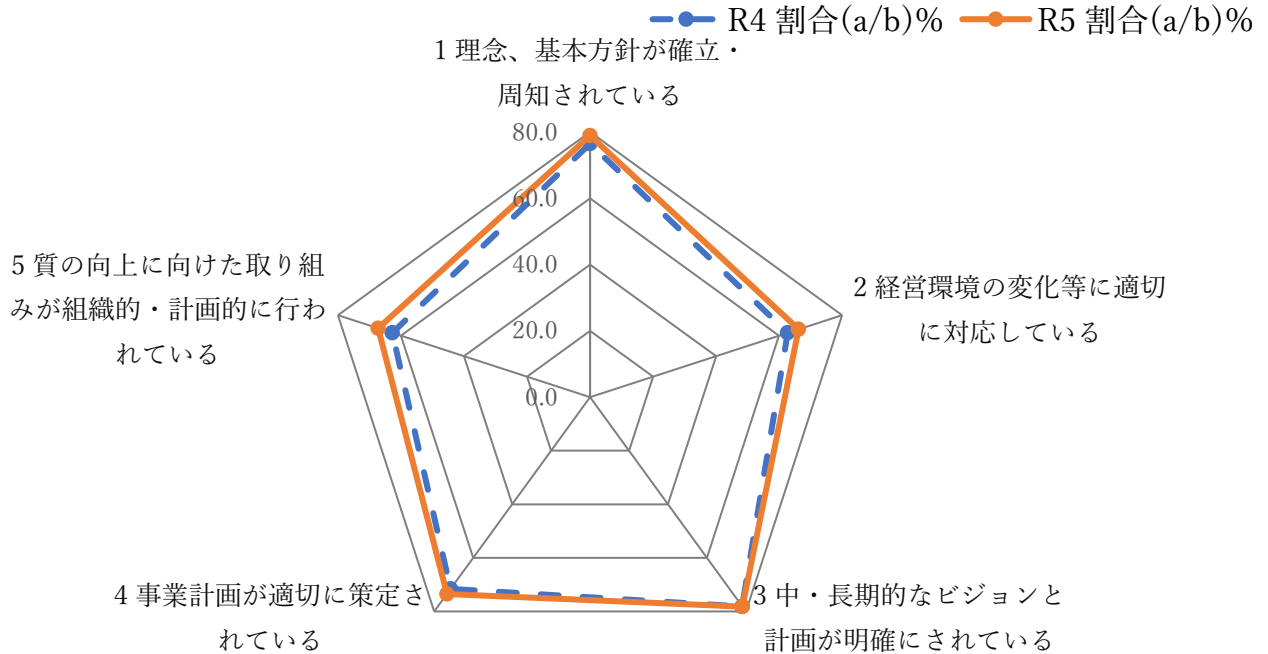
6	16	令和5年度三沢空港利用促進期成会定時総会	ホテルグランヒルつたや
	23	公益社団法人三沢青年会議所 創立60周年記念式典、事業並びに祝賀会	きざん三沢
	27	令和5年度第1回三沢市地域公共交通会議	三沢市役所
6	29	令和5年度三沢地域生活保護受給者等就労自立促進事業協議会	三沢公共職業安定所
7	25	令和5年度三沢地区暴力追放協議会総会	きざん三沢
	31	令和5年度第2回三沢市地域公共交通会議	三沢市役所
8	18	いのち支える三沢市自殺対策ネットワーク会議	三沢市役所
9	1	防災フォーラム 2023 防災の日	三沢市公会堂
	29	令和5年度第1回三沢市障がい者施策推進審議会	市総合社会福祉センター
10	12	第28回ミス・ビードルゴルフコンペにおけるチャリティー寄付贈呈セレモニー	ホテルグランヒルつたや
	16	令和5年度第3回三沢市地域公共交通会議（書面決議）	
	26	三沢市総合社会福祉センター自衛消防訓練	市総合社会福祉センター
	27	令和5年度第4回三沢市地域公共交通会議	三沢市役所
11	9	三沢市総合計画審議会 第1回審議会	三沢市役所
	16	国際ソロプチミスト三沢チャリティーボウリング大会におけるチャリティー寄付贈呈セレモニー	三沢ボウル
	17	令和5年度第5回三沢市地域公共交通会議（書面決議）	
	17	シルバー人材センター設立30周年記念式典	きざん三沢
	27	令和5年度第2回三沢市障がい者施策推進審議会	市総合社会福祉センター
1	5	令和6年三沢市新年互礼会	きざん三沢
	6	有限会社加澤商店 新年会	きざん三沢
	11	令和6年三沢市商工会新年会	きざん三沢
	12	社会福祉法人楽晴会 新年会	グランヒルつたや
	17	三沢市連合町内会令和6年新年親睦会	グランヒルつたや
	19	三沢市民生委員児童委員協議会 新年会	きざん三沢
1	23	第80回国民スポーツ大会三沢市準備委員会第2回総会 青の煌めきあおもり国スポ・障スポ三沢市実行委員会第1回総会	きざん三沢
	23	令和5年度第3回三沢市障がい者施策推進審議会	市総合社会福祉センター
	23	国際ソロプチミスト三沢新年会	きざん三沢
	26	三沢青年会議所 新年祝賀会	きざん三沢
2	18	三沢民謡芸能協会チャリティーショー寄付贈呈式	三沢市公会堂
	26	青の煌めきあおもり国スポ・障スポ三沢市実行委員会 第1回常任委員会	三沢市役所
3	5	自殺対策ネットワーク会議	国際交流教育センター

## Ⅳ 法人自己評価

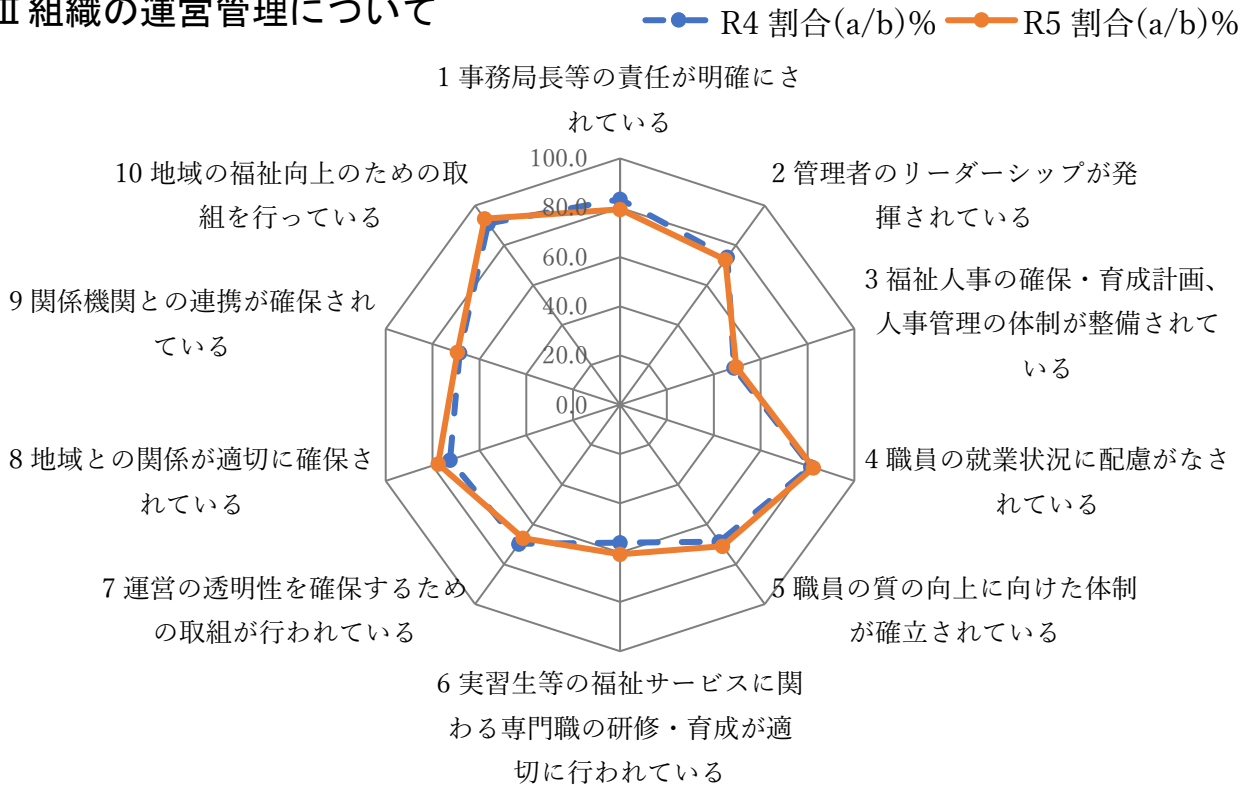
○事業職員（つばさ・児童館児童センター・デイセンター） ■評価者数 54 名

評価対象	評価分類	評価項目	細目数
Ⅰ 福祉サービスの基本方針と組織  (評価項目毎 チャート 1)	1 理念・基本方針	1 理念、基本方針が確立・周知されている。	1
	2 経営状況の把握	2 経営環境の変化等に適切に対応している。	1
	3 事業計画の策定	3 中・長期的なビジョンと計画が明確にされている。	2
		4 事業計画が適切に策定されている。	2
4 福祉サービスの質の向上への組織的・計画的な取組	5 質の向上に向けた取り組みが組織的・計画的に行われている。	2	
Ⅱ 組織の運営管理  (評価項目毎 チャート 2)	5 事務局等の責任とリーダーシップ	1 事務局長等の責任が明確にされている。	2
		2 管理者のリーダーシップが発揮されている。	2
	6 福祉人材の確保・養成	3 福祉人事の確保・育成計画、人事管理の体制が整備されている。	1
		4 職員の就業状況に配慮がなされている。	1
		5 職員の質の向上に向けた体制が確立されている。	1
		6 実習生等の福祉サービスに関わる専門職の研修・育成が適切に行われている。	1
	7 運営の透明性の確保	7 運営の透明性を確保するための取組が行われている。	1
	8 地域との交流、地域貢献	8 地域との関係が適切に確保されている。	2
		9 関係機関との連携が確保されている。	1
10 地域の福祉向上のための取組を行っている。		3	
Ⅲ 適切な福祉サービス  (評価項目毎 チャート 3)	9 利用者本位の福祉サービス	1 利用者を尊重する姿勢が明示されている。	2
		2 福祉サービスの提供に関する説明と同意が適切に行われている。	3
		3 利用者満足の向上に努めている。	1
		4 利用者が意見等を述べやすい体制が確保されている。	3
		5 安心・安全な福祉サービスの提供のための組織的な取組が行われている。	3
	10 福祉サービスの質の確保	6 提供する福祉サービスの標準的な実施方法が確立している。	2
		7 適切なアセスメントにより福祉サービス実施計画が策定されている。	2
		8 福祉サービス実施の記録が適切に行われている。	2

## I 福祉サービスの基本方針と組織について

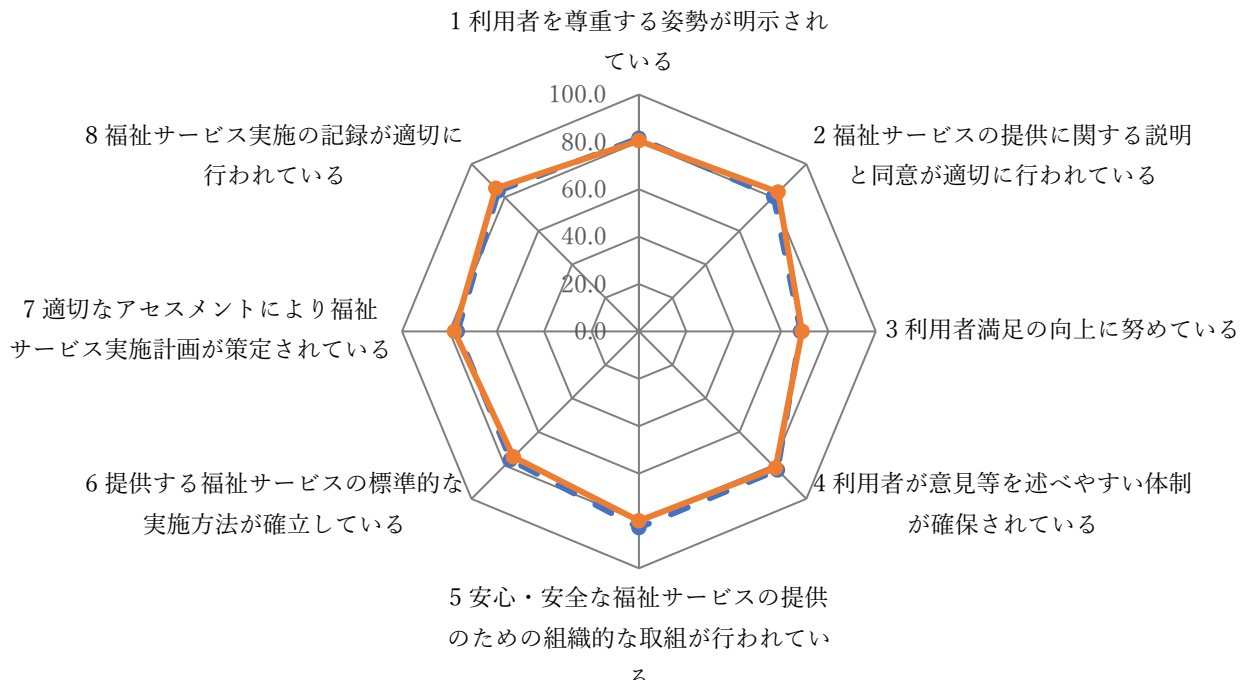


## II 組織の運営管理について



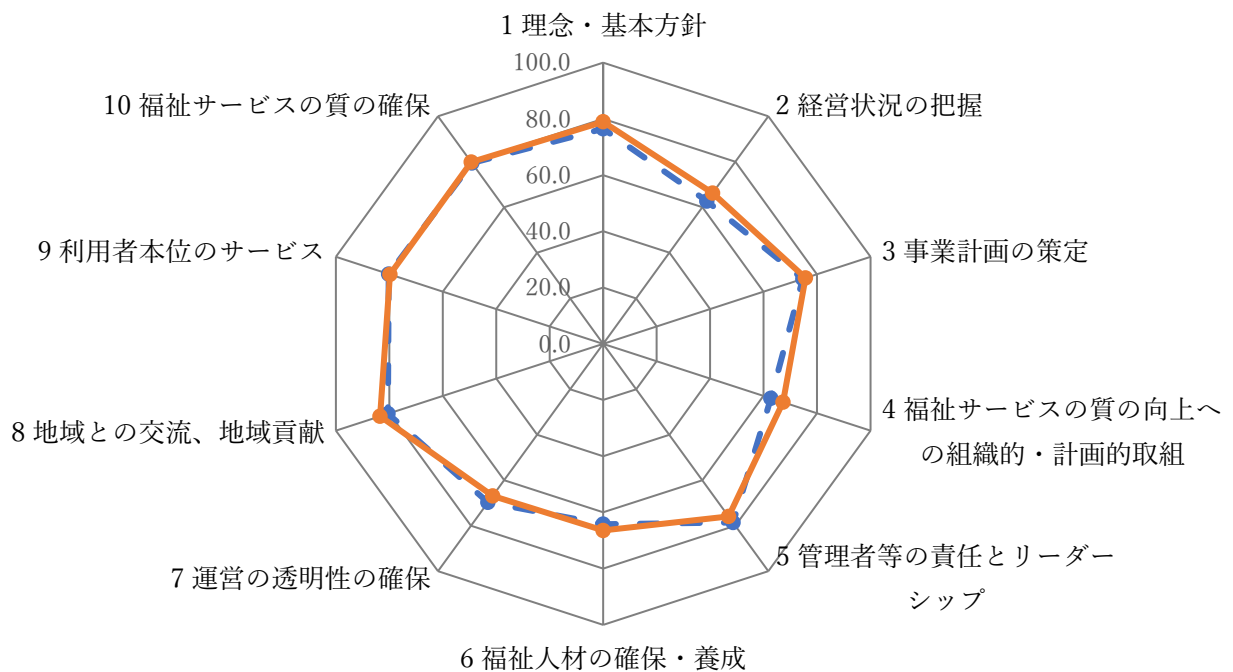
### Ⅲ適切な福祉サービスについて

—●— R4 割合(a/b)%    —●— R5 割合(a/b)%



### ☆評価分類毎チャート

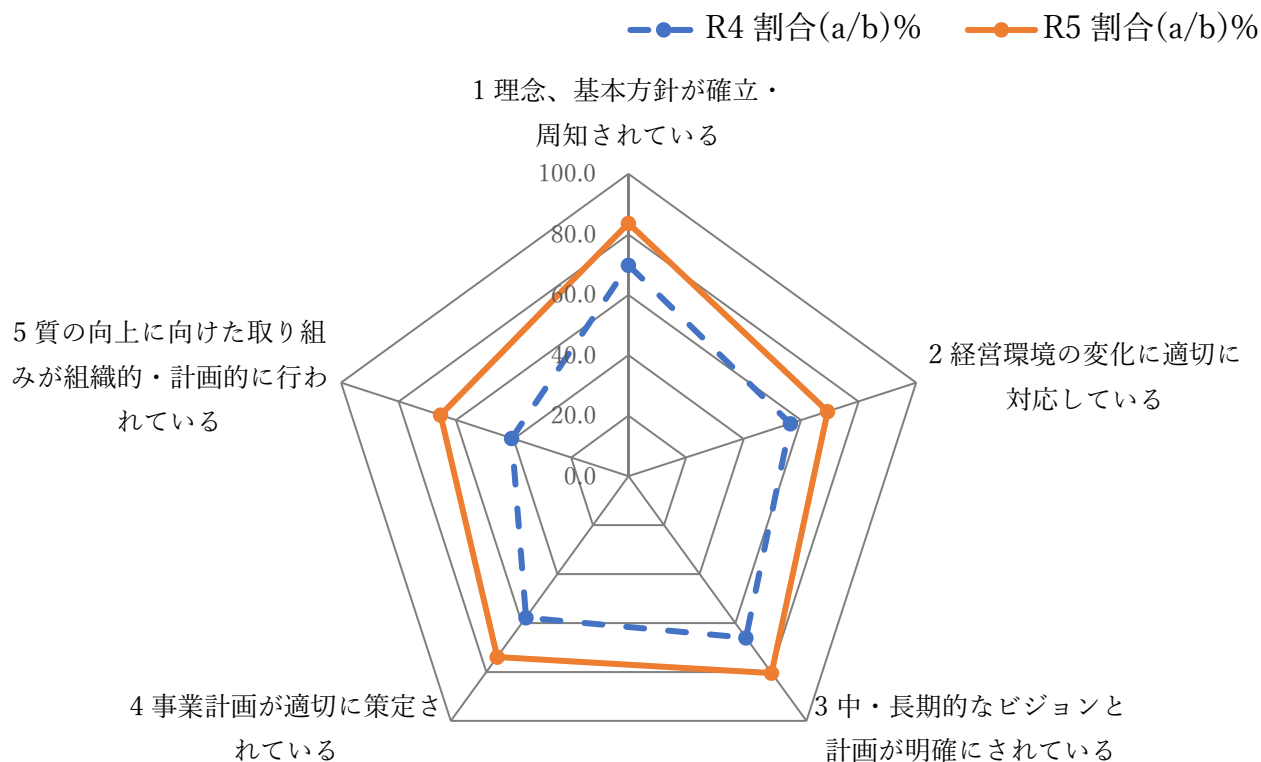
—●— R4 割合(a/b)%    —●— R5 割合(a/b)%



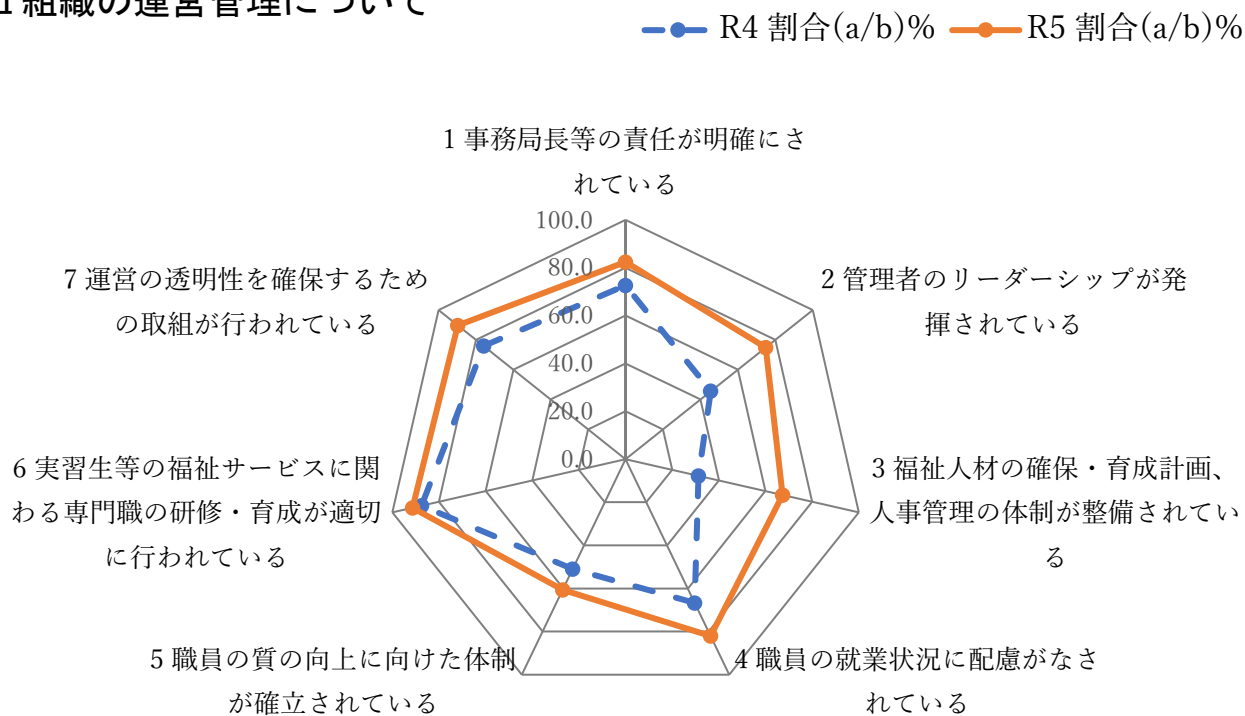
○事務局 ■評価者数 13名

評価対象	評価分類	評価項目	細目数
I 福祉サービスの基本方針と組織  (評価項目毎チャート1)	1 理念・基本方針	1 理念、基本方針が確立・周知されている。	1
	2 経営状況の把握	2 経営環境の変化等に適切に対応している。	1
	3 事業計画の策定	3 中・長期的なビジョンと計画が明確にされている。	2
		4 事業計画が適切に策定されている。	2
II 組織の運営管理  (評価項目毎チャート2)	5 事務局等の責任とリーダーシップ	1 事務局長等の責任が明確にされている。	2
		2 管理者のリーダーシップが発揮されている。	2
	6 福祉人材の確保・養成	3 福祉人事の確保・育成計画、人事管理の体制が整備されている。	1
		4 職員の就業状況に配慮がなされている。	1
		5 職員の質の向上に向けた体制が確立されている。	1
		6 実習生等の福祉サービスに関わる専門職の研修・育成が適切に行われている。	1
	7 運営の透明性の確保	7 運営の透明性を確保するための取組が行われている。	1
A 社協の事業活動の推進  (評価項目毎チャート3)	8 社協の事業活動の推進	1 小地域福祉活動の推進	2
		2 地域の福祉向上のための取組を行っている。	2
		3 ソーシャルアクションの実施。	1
		4 地域福祉活動計画が適切に策定されている。	1
		5 虐待への対応体制が整えられている。	1
	9 地域の福祉力の向上に向けた取り組み	6 ボランティア活動推進に向けた仕組みの確立。	2
		7 地域ぐるみの福祉教育の推進。	1
		8 災害時における福祉救援・災害ボランティア活動。	1
	10 総合的な生活支援活動の推進	9 総合的な生活支援活動の推進	3
	11 広報活動	10 社協の広報活動を積極的に行っている。	1
	12 社協の運営基盤の確立	11 社協の運営基盤の確立に向けて具体的に取り組んでいる。	1

## I 福祉サービスの基本方針と組織について



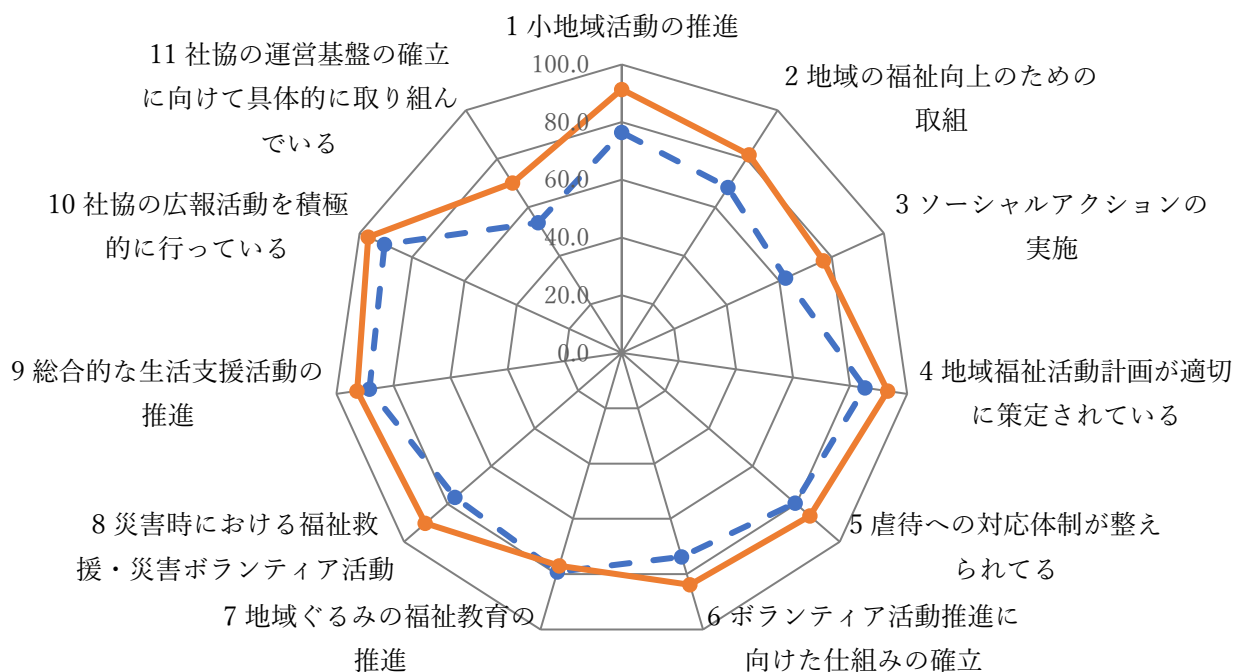
## II 組織の運営管理について





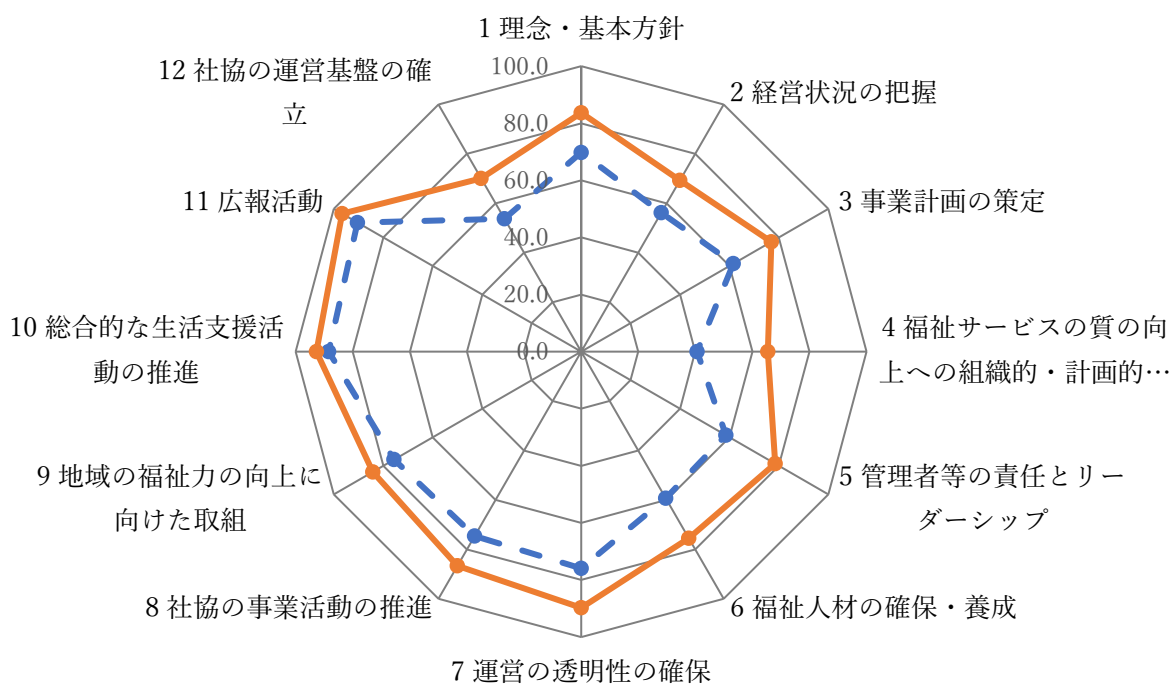
## A 社協の事業活動の推進について

—●— R4 割合(a/b)% —●— R5 割合(a/b)%



## ☆評価分類毎チャート

—●— R4 割合(a/b)% —●— R5 割合(a/b)%





～ 社会福祉協議会のシンボルマーク ～

社会福祉及び社協の「社」を図案化し、「手を取り合って、  
明るい、幸せな社会を建設する姿」を表現しています。

(昭和47年6月 全国社会福祉協議会 制定)